

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
年 月 日		
神戸市灘消防署長 殿		
届 出 者		
住 所		
氏 名		
電話番号		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
記		
防火対象物	所在地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1
	名称	ウェルブ六甲道5番街1番館
	用途	(16) 項イ・
	規模	地上 13 階 地下 2 階 延べ面積 20,918.17 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具 スプリンクラー設備 泡消火設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 排煙設備 連結送水管 非常コンセント設備 非常電源(非常電源専用受電設備) 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備) 総合操作盤 防排煙制御設備
※受 付 欄		※経 過 欄
		※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。



改修を行う



要改修だが、原因が特定できず調査を要する

消防設備点検結果 別紙報告書

(その1)

名称	ウェルブ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	令和 4 年 1 月 15 日 ・ 令和 4 年 1 月 19 日

設備名	不良内容	写真 No.	備考
消火器具	・ 下記の箇所 製造より 10 年経過の為、取替を要します。 (点検時、不在により未確認) ①1 階 バッファローハンター (No. 148808) ②1 階 一本堂 (No. 148585) ③1 階 アンジュ (No. 053945) ④1 階 バールコラヴェ (No. 068545) ⑤2 階 さんど亭バックヤード通路 (No. 148512) (本体不明)	—	計 5 本 粉末 ABC10 型 2010、2011 年製
	・ 下記の箇所 本体不明の為、設置を要します。 ①1 階 ブッチャーズパラダイス (No. 017809) (不在により未確認) ②1 階 トリのすけ (No. 065826) (不在により未確認) ③2 階 さんど亭バックヤード通路 (No. 148512) (10 年経過)	—	計 3 本 粉末 ABC10 型
スプリンクラー設備	・ 1 階 やくじゅう厨房内 未警戒の為、スプリンクラーヘッドの増設を要します。	1	1 箇所
	・ 1 階 やくじゅう スプリンクラーヘッド 間仕切り変更に伴い壁直近の為、移設を要します。	2	計 2 箇所
自動火災報知設備	・ 1 階 やくじゅう厨房内 未警戒の為、感知器の増設を要します。	3	1 箇所
	・ 西棟 602 号室 外部試験実施時 エラーが表示される為、調査を要します。(部屋内感知器、作動試験は正常です)	4	
	・ B2 階 駐車場 No. 32 奥 感知器誤作動の為、取替を要します。 (高所の為、現在中継器にて配線取外し中です。)(マスク設定中)	5	差動式×1 個 高所(約 7m) 高車 or スライダー要
	・ B2 階 受水槽室 光電式スポット型感知器 (01-012-0) <u>応答無し及び故障トラブル表示中の為、取替を要します。</u>	6	光電式×1 個 足場板・スライダー要
	・ B2 階 受水槽室 光電式スポット型感知器 (01-014-0) <u>未接続トラブル表示中の為、取替を要します。(マスク設定中)</u>	7	光電式×1 個 脚立 9 段要
非常警報器具 及び設備	・ 下記の箇所 非常電話 機器不良の為、取替を要します。 ①3 階 セントラルウェルネスクラブ内南西 ②3 階 セントラルウェルネスクラブ内北西	8	計 2 箇所
	・ 3 階 セントラルウェルネスクラブ 女子用スチームサウナ内 スピーカー不鳴動の為、改修を要します。	9	
	・ 4 階 セントラルウェルネスクラブ プール横スタッフルーム スピーカーパネル紛失の為、設置を要します。	10	
	・ 2 階 さんど亭 (全数) <u>スピーカー不鳴動の為、調査を要します。</u>	11	計 13 個
	・ 下記の箇所 室内通路 BH 形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 ①地下 2 階 駐車場 No. 6 前 ②地下 1 階 駐車場 No. 51 前	12	計 2 台 両面、天付 リニューアル不要 右・左矢

要原因調査

要原因調査

消防設備点検結果 別紙報告書

(その2)

名称	ウェルブ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	令和 4 年 1 月 15 日 ・ 令和 4 年 1 月 19 日

設備名	不良内容	写真 No.	備考
排煙設備	・ 排煙ファン (SFE-1) 制御盤内 リレー取外し中の為、排煙口閉口時、連動及び手動操作にて排煙機起動しない為、経緯確認後、改善を要します。	—	
防排煙制御設備	・ 下記の箇所 防火シャッター 起動しない為、調査を要します。 ①B1 階 駐車場西 ②B1 階 施設ゴミ庫	—	計 2 箇所
	・ 下記の箇所 防火戸 ラッチ不良及び軸不良の為、閉鎖せず。改修を要します。 ①3 階 セントラルウェルネスクラブ プールアプローチ×2 箇所 ②4 階 セントラルウェルネスクラブ D 階段×1 箇所	13	計 3 箇所
	・ 3 階 セントラルウェルネスクラブ 吹抜南 (女子更衣室前) 防火シャッター降下地点の隙間が埋められている為、改善を要します。	14	
	・ 3 階 セントラルウェルネスクラブ 男子ロッカー内プール側出入口 排煙口手動起動装置アクリルカバー相違の為、取替を要します。	15	計 1 箇所
	・ 1 階 駐輪場 防火戸 閉鎖せず。調整を要します。	16	
	・ 1 階 西 EV 前 防火戸 ラッチ不良の為、受信機に応答信号 (閉鎖信号) 入らず。取替を要します。	17	
	・ B2 階 EV ホール 防火戸 本来の中継器までの配線が誤っている為、起動せず。ROM 変更もしくは配線の引き直しを要します。	18	
	・ 2 階 さんど亭店内×2 台 排煙口 ラッチ不良の為 取替を要します。	19	計 2 台

要原因調査

要原因調査

消防設備点検結果 別紙報告書

(その3)

名称	ウエルブ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	令和 4 年 1 月 15 日 ・ 令和 4 年 1 月 19 日

設備名	注意事項	写真 No.	備考
スプリンクラー設備	・セントラルウエルネスクラブ 3 階及び 4 階 ロッカールーム及びプールサイド付近 スプリンクラーヘッド 発錆の為、早目の更新が望まれます。	20	
	・3 階 セントラルウエルネスクラブ (女子サウナ室用) 開放型スプリンクラー手動弁 格納箱取手が、錆による 腐食傾向の為、早めの処置が望まれます。(開口可能)	21	
	・呼水槽 排水 (ドレン) 配管 発錆傾向の為、取替が望まれます。	22	
泡 消 火 設 備	・ストックホルム条約において平成 22 年 10 月より泡消火薬剤に 含まれる PFOS「ペルフルオクロオクタン-1-スルホン酸」と 呼ばれる化学物質が残留性有機汚染物質に指定されました。 この条例の批准を受けて関係法令等において消火薬剤の取扱いが 規制されました。環境への排出を抑制する為、技術基準に従い取扱い する必要があります。当該物件で使用されている泡消火薬剤には PFOS が含有されていると思われます。	23	
	・泡消火設備で使用されている機器類 (一斉開放弁や感知ヘッドなど) における最高使用圧力は約 1.4Mpa とされております。 現在、下記の圧力値まで上昇していますので減圧等の処置をされる 事が望まれます。 ①地下 1 階 2 次側圧力 約 1.20Mpa ②地下 2 階 2 次側圧力 約 1.70Mpa (※減圧処置の場合、既述しております PFOS の関係や 駐車に関する ご協力など、協議が必要です)	24	
	・呼水槽 排水 (ドレン) 配管 発錆傾向の為、取替が望まれます。	25	
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	・セントラルウエルネスクラブ内 F 階段については、屋内プール による、結露及び水漏れの影響がある為、対策が望まれます。	26	
連 結 送 水 管	・2022 年度にてホースが製造より 10 年超過する為、ホースの耐圧試験 の実施又はホースの取替が必要と見られます。 (耐圧試験を実施した場合、10 年間の耐圧試験の実施が必要となります) (ホースの取替を実施した場合、ホース製造後 10 年間は耐圧試験の実施は 必要ありません。)	—	計 10 本 50A、2012 年製
防 排 煙 制 御 設 備	・下記の箇所 シャッター降下地点に物品等を置かない様に お願い致します。 ①セントラルウエルネスクラブ 1 階 ホール ②セントラルウエルネスクラブ 3 階 吹抜周り ③セントラルウエルネスクラブ 4 階 階段前	27	計 3 箇所
	・下記の箇所 防火戸 閉鎖障害となりますので改善をお願い致します。 ①セントラルウエルネスクラブ 1 階 EV 前 (絨毯) ②セントラルウエルネスクラブ 3 階 EV 前 (絨毯及びコーナーガード)	28	計 2 箇所

改修済

消防設備点検結果 別紙報告書

(その4)

名称	ウェルプ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	令和 4 年 1 月 15 日 ・ 令和 4 年 1 月 19 日

設備名	連絡事項	写真 No.	備考
自動火災報知設備	・ 自動火災報知設備全体が製造より 15 年以上経過している為、 自動火災報知設備の更新をお勧めいたします。	—	計 2 台 2001 年製
非常警報器具 及び設備	・ 営業前の時間帯にこられているテナントのみ放送確認。 (エリア全体で鳴動する為。)	—	
防排煙制御設備	・ 2 階 さんど亭入口前 防火シャッター 手動起動装置 鍵不明の為、 未点検です。	—	
各設備 要原因調査	・ CRT 画面及び表示が合わない部分が多々あります。 俊工業者様にてご確認をお願い致します。	—	
	最終 スイッチ注意確認 良好		
	最終 移報信号受信確認 良好		

株式会社エスエー防災

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館		防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在 地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1		点検実施責任者	佐藤 嵩拓	
点検種別	機器点検・総合点検・ （設備等設置維持計画 による点検）	点検年月日	令和4 年 1 月 1 5 日～ 4 年 1 月 1 9 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器具	良・不良	※本誌備考欄参照			
スプリンクラー設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
泡消火設備	良・不良				
自動火災報知設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
非常警報器具及び設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
避難器具	良・不良				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
誘導灯及び誘導標識	良・不良	※本誌備考欄参照		
排煙設備	良・不良	※本誌備考欄参照		
連結送水管	良・不良			
非常コンセント設備	良・不良			
非常電源 (非常電源専用受電 設備)	良・不良			
非常電源 (自家発電設備)	良・不良			
非常電源 (蓄電池設備)	良・不良			
総合操作盤	良・不良			
防排煙制御設備	良・不良	※本誌備考欄参照		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	尼崎市東難波町2丁目13-23			氏 名	佐藤 嵩拓	
社 名	株式会社エスエー防災			電話番号	06-6487-0082	
資格		消防設備士				消火器具 スプリンクラー設備 泡消火設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 排煙設備 連結送水管 非常コンセント設備 非常電源 (非常電源専用受電設備) 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備) 総合操作盤 防排煙制御設備
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	H26年10月10日	第 00204 号	兵庫県	R3 年 10月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		R2年1月30日	第 142700426 号	R7 年 3月 31日		
第 2 種		R2年9月1日	第 242702218 号	R8 年 3月 31日		

点 検 者						設 備 名
住 所				氏 名		
社 名				電話番号		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票														
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館 駐車場（地下2階～地階）							防 火 管 理 者	樽 一 弥					
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							立 会 者						
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和 4 年 1 月 1 5 日～ 令和 4 年 1 月 1 9 日								
点 検 者	氏名 佐藤 嵩拓				点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082								
						住所 尼崎市東難波町2丁目13-23								
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容					
			消 火 器 の 種 別										判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	○						○						
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	/						/						
表 示 ・ 標 識		○						○						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○						
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	/						/						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	○						○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	/						/						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	/						/						
	保 持 装 置	/						/						
	車 輪 （ 車 載 式 ）	○						○						
ガス導入管（車載式）		/						/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体内容 筒器等	本 体 容 器	／						／		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
		消 薬 性	／						／		
		火 剤 消 火 薬 剤 量	／						／		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	／						／		
		カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	／						／		
		ホ ー ス	／						／		
		開 閉 式 ノ ズ ル ・ 切 替 式 ノ ズ ル	／						／		
		指 示 圧 力 計	／						／		
		使 用 済 み の 表 示 装 置	／						／		
		圧 力 調 整 器	／						／		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	／						／		
	機 能	粉 上 り 防 止 用 封 板	／						／		
		パ ッ キ ン	／						／		
		サイホン管・ガス導入管	／						／		
ろ 過 網		／						／			
消 火 器 の 耐 圧 性 能	放 射 能 力	／						／			
	簡 易 消 火 器	外 形	／	／	／	／	／	／	／		
備 考	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／	／		
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名			
	台秤			大和							
	キャップスパナ			ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC10型(蓄圧式)	25	25	0	0	0
粉末ABC50型(蓄圧式)	2	2	0	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 駐車場（地下2階～地階）						点検年月日		4 年 1 月 1 9 日	
								点 検 者		佐藤 嵩拓	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	B2	EVホール	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479839		格納箱	
2	B2	EVホール前通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413209		ブラケット	
3	B2	ファンルーム前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413135		格納箱	
4	B2	駐車No.53前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479935		ブラケット	
5	B2	駐車No.58内	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479912		ブラケット	
6	B2	駐車No.61前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479989		格納箱	
7	B2	バイク駐輪場	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413142		ブラケット	
8	B2	駐車No.28前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479911		ブラケット	
9	B2	発電機室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479978		ブラケット	
10	B2	受水槽室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413139		格納箱	
11	B2	駐車場出口スロープ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413353		ブラケット	
12	B2	発電機室	PEP-50	消第23-105	20.0	ハツタ	2021	004921		直置	
13	中地階	駐輪場(店舗用)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413274		ブラケット	
14	中地階	駐輪場通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413134		ブラケット	
15	中地階	駐車場入口スロープ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479834		ブラケット	
16	中地階	駐車場入口スロープ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413191		ブラケット	
17	中地階	駐車場出口スロープ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479905		ブラケット	
18	中地階	駐車場出口スロープ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413275		ブラケット	
19	B1	駐輪場(住宅用)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413258		ブラケット	
20	B1	電気室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413286		格納箱	
21	B1	駐車場H前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413117		格納箱	
22	B1	駐車場F前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413149		ブラケット	
23	B1	駐車場A前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413199		格納箱	
24	B1	駐車場入場ゲート前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413211		ブラケット	
25	B1	駐車場管理室	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479971		置台	
26	B1	電気室(スロープ側附室)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413254		ブラケット	
27	B1	電気室	PEP-50	消第23-105	20.0	ハツタ	2021	004924		直置	
備 考											

備考

消 火 器 具 点 検 票														
名 称		ウエルプ六甲道5番街1番館 セントラルウエルネスクラブ (1階～4階)						防 火 管 理 者		樽 一 弥				
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者						
点検種別		機 器 点 検				点検年月日		令和 4 年 1 月 1 5 日～ 令和 4 年 1 月 1 9 日						
点 検 者		氏名				点 検 者 所 属 会 社		社名					TEL	
		佐藤 嵩拓						株式会社エスエー防災					06-6487-0082	
								住所					尼崎市東難波町2丁目13-23	
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容					
			消 火 器 の 種 別											
			A	B	C	D	E	F					判 定	不 良 内 容
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	○						○						
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	／						／						
表 示 ・ 標 識		○						○						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○						
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	○						○						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	○						○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	○						／						
	圧 力 調 整 器	／						／						
	安 全 弁	／						／						
	保 持 装 置	／						／						
	車 輪 (車 載 式)	／						／						
ガス導入管 (車載式)	／						／							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器の内部等・機能	本・体内容筒器等	本体容器	○							○		
		内筒等	/							/		
	消薬火剤	液面表示	/							/		
		性状	○							○		
	加圧用ガス容器	消火薬剤量	○							○		
		加圧用ガス容器	○							○		
	カッター・押し金具	○							○			
	ホース	○							○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/							/			
	指示圧力計	/							/			
	使用済みの表示装置	○								○		
	圧力調整器	/								/		
	安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）	○								○		
	粉上り防止用封板	○								○		
	パッキン	○								○		
	サイホン管・ガス導入管	○								○		
ろ過網	/								/			
放射能力	/								/			
消火器の耐圧性能		/							/			
簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/			
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/			
備考												
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				
	台秤		/	大和								
	キャップスパナ		/	ヤマト								
器種名		設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
外観点検												
粉末ABC10型(加圧式)		2	2	2	0	0						
粉末ABC10型(蓄圧型)		20	20	20	0	0						
内部及び機能点検												
粉末ABC10型(加圧式)		2	1	1	0	0						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 セントラルウェルネスクラブ (1階～4階)						点検年月日	4 年 1 月 1 9 日		
								点 検 者	佐藤 嵩拓		
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	1	エントランス風除室	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413361		置台	
2	1	EV前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479934		置台	
3	1	ホール前(散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413351		格納箱	
4	2	ジム内(散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479918		格納箱	
5	2	EV横	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479747		置台	
6	2	受付カウンター	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479915		置台	
7	2	ジム内(ベンチプレス)	CA-10ED	消第23-17	3.0	ミヤタ	2014	057874	R3/7	置台	加圧式
8	2	スタジオ機器具庫	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413290		置台	
9	2	機械室前通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479969		置台	
10	2	エアロビサプスタジオ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479845		置台	
11	2	階段前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413137		置台	
12	3	トイレ前(散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479916		格納箱	
13	3	男子ロッカー通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413360		置台	
14	3	女子ロッカー通路 (散水栓箱内)	CA-10ED	消第23-17	3.0	ミヤタ	2014	057893	R4.1	格納箱	加圧式
15	3	女子ロッカールーム	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413260		置台	
16	3	女子リラクゼーションルーム	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479840		置台	
17	3	女子リラクゼーションルーム	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479713		置台	
18	3	機械室前	CA-10ED	消第23-17	3.0	ミヤタ	2014	057875		置台	
19	3	プール機械室 (散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479888		格納箱	
20	4	プールギャラリー (散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479906		格納箱	
21	4	プール横SP室 (散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413196		格納箱	
22	4	プール横スタッフルーム	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2020	017599		置台	
23	R	キュービクル	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479956		直置	
備 考											

消 火 器 具 点 検 票														
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 東棟 (1階～屋階)						防 火 管 理 者		樽 一 弥				
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者						
点検種別		機 器 点 検				点検年月日		令和 4 年 1 月 1 5 日～ 令和 4 年 1 月 1 9 日						
点 検 者		氏名				点 検 者 所 属 会 社		社名					TEL	
		佐藤 嵩拓						株式会社エスエー防災					06-6487-0082	
								住所					尼崎市東難波町2丁目13-23	
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容					
			消 火 器 の 種 別											
			A	B	C	D	E	F					判 定	不 良 内 容
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	②						2	※備考欄参照					
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	/						/						
表 示 ・ 標 識		○						○						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○						
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	○						○						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	○						○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	○						○						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	/						/						
	保 持 装 置	/						/						
	車 輪 (車 載 式)	○						○						
ガス導入管 (車載式)	/						/							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器の内部等・機能	本・体内容筒器等	本体容器	○						○		
		内筒等	／						／		
		液面表示	／						／		
	消火剤	性状	○						○		
		消火薬剤量	○						○		
	加圧用ガス容器	○						○			
	カッター・押し金具	○						○			
	ホース	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指示圧力計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧力調整器	／						／			
	安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）	○						○			
	粉上り防止用封板	○						○			
	パッキン	○						○			
サイホン管・ガス導入管	○						○				
ろ過網	／						／				
放射能力	／						／				
消火器の耐圧性能		③						3	※備考欄参照		
簡易消火用具	外形	／	／	／	／	／	／	／			
	水量等	／	／	／	／	／	／	／			
備考	※不良内容 ・下記の箇所 製造より10年経過の為、取替を要します。（点検時、不在により未確認） ①1階 バックアローハンター（No.148808） ②1階 一本堂（No.148585） ③2階 さんど亭バックヤード通路（No.148512）（本体不明） ・下記の箇所 本体不明の為、設置を要します。 ①1階 ブッチャーズパラダイス（No.017809）（不在により未確認） ③2階 さんど亭バックヤード通路（No.148512）（10年経過）										
測定機器	機器名	型式	校正年月日		製造者名		機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	台秤		／		大和						
	キャップスパナ		／		ヤマト						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC10型(加圧式)	13	10	10	0	0
粉末ABC10型(蓄圧式)	56	53	53	0	0
粉末ABC50型(加圧式)	1	1	0	0	0
内部及び機能点検					
粉末ABC10型(加圧式)	11	1	1	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 東棟 (1階～屋階)						点検年月日		4 年 1 月 1 9 日	
								点 検 者		佐藤 嵩拓	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	1	郵便局 入口側	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057947	H31/1	置台	加圧式
2	1	郵便局 通路裏	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057868	H31/1	置台	加圧式
3	1	郵便局 通路裏	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057928	H31/1	置台	加圧式
4	1	郵便局 倉庫	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057913	H31/1	置台	加圧式
5	1	artcenter.co.Ltd	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413138		置台	
6	1	はぎはら歯科	YP-10	消第23-106	3.0	ヤマト	2016	027833	R3/7	置台	加圧式
7	1	しゅはり	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	412949		直置	
8	1	鳴門鯛焼本舗	YA-10NX	消第27-59-1	3.0	ヤマト	2017	253211		置台	未点検
9	1	Lieto Salone	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479930		置台	
10	1	パッファローハンター	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148808		置台	加圧式・未点検 10年経過
11	1	フリーステップ	YA-10NX	消第27-59-1	3.0	ヤマト	2019	100097		置台	
12	1	やくじゅう	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413278		置台	
13	1	一本堂	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148585	R1/7	置台	加圧式・未点検 10年経過
14	1	AROMA	CA10ED	消第3-14	3.0	ミヤタ	2014	057946	R1/7	直置	加圧式
15	1	ブッチャーズパラダイス	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2020	017809		置台	未点検・本体不明
16	1	遅刻のすすめ	YA-10NX	消第27-59-1	3.0	ヤマト	2020	197502		置台	未点検
17	2	さんど亭EVホール	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413188		置台	
18	2	さんど亭EVホール (散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413279		置台	
19	2	さんど亭バックヤード (散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479963		格納箱	
20	2	機械室内(東)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479928		置台	
21	2	機械室内(西)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479914		直置	
22	2	さんど亭厨房	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057912	H31/1	置台	加圧式
23	2	さんど亭バックヤード路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148512	H28/1	置台	加圧式・本体不明 10年経過
24	2	さんど亭レジ	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057889	H30/7	置台	加圧式
25	2	電気室	PEP-50	消第23-105	20.0	ハツタ	2021	004925		置台	
備 考											

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 東棟 (1階～屋階)						点検年月日		4 年 1 月 1 9 日	
								点 検 者		佐藤 嵩拓	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
26	1	駐輪場	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479944		置台	
27	1	メールBOX前 (店舗用)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479931		BOX	
28	1	エントランスホール	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413291		BOX	
29	1	管理人室	PEP-10N	消第20-1	3.0	ハツタ	2020	130812		直置	
30	4	407号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413145		ブラケット	
31	4	409号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413216		ブラケット	
32	4	410号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479929		ブラケット	
33	4	集会室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479957		ブラケット	
34	5	506号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413267		ブラケット	
35	5	508号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479904		ブラケット	
36	5	510号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413206		ブラケット	
37	5	511号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413195		ブラケット	
38	6	606号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413252		ブラケット	
39	6	608号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413284		ブラケット	
40	6	610号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479843		ブラケット	
41	6	611号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413228		ブラケット	
42	7	706号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413223		ブラケット	
43	7	708号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413253		ブラケット	
44	7	710号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413301		ブラケット	
45	7	711号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413201		ブラケット	
46	8	802号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413263		ブラケット	
47	8	804号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479960		ブラケット	
48	8	806号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479999		ブラケット	
49	8	807号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	412918		ブラケット	
備 考											

消 火 器 管 理 票

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 東棟 (1階～屋階)	点検年月日	4 年 1 月 1 9 日
		点 検 者	佐藤 嵩拓

4 年 1 月 19 日

佐藤 嵩拓

[illegible]

備考	
----	--

消 火 器 具 点 検 票														
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館 西棟 (1階～屋階)						防 火 管理者		樽 一 弥				
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者						
点検種別		機 器 点 検				点検年月日		令和 4 年 1 月 1 5 日～ 令和 4 年 1 月 1 9 日						
点 検 者		氏名				点 検 者 所属会社		社名					TEL	
		佐藤 嵩拓						株式会社エスエー防災					06-6487-0082	
								住所					尼崎市東難波町2丁目13-23	
点 検 項 目			点 検 結 果							措 置 内 容				
			消 火 器 の 種 別						判 定				不 良 内 容	
			A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	①						1	※備考欄参照					
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	○						○						
表 示 ・ 標 識		○						○						
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○						
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	○						○						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	○						○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	○						○						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	/						/						
	保 持 装 置	/						/						
	車 輪 (車 載 式)	○						○						
ガス導入管 (車載式)	/						/							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器具の内部等・機能	本・体内容筒器等	本 体 容 器	／					／																																												
		内 筒 等	／					／																																												
		液 面 表 示	／					／																																												
		消 薬 性 状	／					／																																												
		消 火 薬 剤 量	／					／																																												
	加 圧 用 ガ ス 容 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	／					／																																												
		カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	／					／																																												
		ホ ー ス	／					／																																												
		開閉式ノズル・切替式ノズル	／					／																																												
		指 示 圧 力 計	／					／																																												
		使用済みの表示装置	／					／																																												
		圧 力 調 整 器	／					／																																												
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	／					／																																												
		粉 上 り 防 止 用 封 板	／					／																																												
		パ ッ キ ン	／					／																																												
サイホン管・ガス導入管	ろ 過 網	／					／																																													
	放 射 能 力	／					／																																													
	消 火 器 の 耐 圧 性 能	②					2	※備考欄参照																																												
簡易消具	外 形	／	／	／	／	／	／																																													
	水 量 等	／	／	／	／	／	／																																													
備 考	※不良内容 ・下記の箇所 製造より10年経過の為、取替を要します。 ③1階 アンジュ (No. 053945) ④1階 パールコラヴェ (No. 068545) ・下記の箇所 本体不明の為、設置を要します。 ②1階 トリのすけ (No. 065826) （不在により未確認）																																																			
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名																																												
	台秤		／	大和																																																
	キャップスパナ		／	ヤマト																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>器 種 名</th> <th>設 置 数</th> <th>点 検 数</th> <th>合 格 数</th> <th>要 修 理 数</th> <th>廃 棄 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外観点検</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粉末ABC10型(加圧式)</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>粉末ABC10型(蓄圧式)</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>粉末ABC50型(蓄圧式)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数	外観点検						粉末ABC10型(加圧式)	6	3	3	0	0	粉末ABC10型(蓄圧式)	29	29	29	0	0	粉末ABC50型(蓄圧式)	1	1	1	0	0												
器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数																																															
外観点検																																																				
粉末ABC10型(加圧式)	6	3	3	0	0																																															
粉末ABC10型(蓄圧式)	29	29	29	0	0																																															
粉末ABC50型(蓄圧式)	1	1	1	0	0																																															

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 西棟（1階～屋階）						点検年月日	4 年 1 月 1 9 日		
								点 検 者	佐藤 嵩拓		
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	地階	防災センター前 (散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	480053		格納箱	
2	1	コーヒーロースト	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057945	R2/1	置台	加圧式
3	1	トリのすけ	MEA-10B	消第29-7	3.0	モリタ	2019	0658626K		置台	未点検・本体不明
4	1	Berry Bouqut	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057876	H31/1	置台	加圧式
5	1	LETTO	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479734		置台	
6	1	繁田	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2020	017559		置台	
7	1	くろだ	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479959		置台	
8	1	アンジュ	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	053945	H25/7	置台	加圧式・未点検 10年経過
9	1	井手口縫工所	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057927	H31/1	置台	加圧式
10	1	カフェ&シーフードバル	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479848		置台	
11	1	パールコラヴエ	CUP-10C	消第23-192	3.0	ハツタ	2011	068545	R1/7	直置	加圧式・未点検 10年経過
12	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479718		置台	
13	2	デジタルアート「ハヤシ」	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413207		置台	
14	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413265		置台	
15	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413187		置台	
16	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413230		置台	
17	2	空室	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	57914	H27/1	置台	加圧式・未点検
18	2	通路(散水栓箱内)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413218		格納箱	
19	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413179		置台	
20	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413147		置台	
21	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413184		置台	
22	2	通路	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413292		置台	
備考											

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 西棟 (1階～屋階)						点検年月日		4 年 1 月 1 9 日	
								点 検 者		佐藤 嵩拓	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
23	1	メールBOX前 (店舗用)	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479841		置台	
24	1	エントランスホール	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	412963		BOX	
25	2	電気室	PEP-50	消第23-105	20.0	ハツタ	2021	004920		直置	
26	3	302号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479909		ブラケット	
27	3	303号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413235		ブラケット	
28	4	402号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413244		ブラケット	
29	4	403号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413224		ブラケット	
30	5	502号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479994		ブラケット	
31	5	503号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413248		ブラケット	
32	6	602号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479849		ブラケット	
33	6	603号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479977		ブラケット	
34	7	702号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413247		ブラケット	
35	7	703号室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	479941		ブラケット	
36	R	EV機械室前	PEP-10N	消第29-1	3.0	ハツタ	2021	413146		置台	
備 考											

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 点 検 票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者	樽 一 弥		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別	機 器 総 合		点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日						
点 検 者	氏名 佐藤 嵩拓		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082						
	住所 尼崎市東難波町2丁目13-23									
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)テラトルキョクトウ			電動機・ 内燃機関	製造者名 (株)東芝				
		型 式 等 MKF1253-630A				型 式 等 TIKK-DBK21				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
水 源 (水道の用に供する 水管を水源とする ものを除く。)	貯 水 槽	種別 床下RC水槽 (泡消火兼用)				○				
	水 量	34.34 m³				○				
	水 状	市水				○				
	給 水 装 置	手動給水				○				
	水 位 計	電極棒				○				
	圧 力 計					/				
	バルブ類					○				
加 圧 送 水 装 置	電動機・ 内燃機関の 制御装置	周 囲 の 状 況	B2階消火ポンプ室				○			
		外 形	ユニット型				○			
		表 示					○			
		電圧計・電流計	220 V		150 A		○			
		回 転 計	r /min				/			
		開閉器・スイッチ類	MCCB175A				○			
		ヒューズ類	1.2 A				○			
		継 電 器	スターデルター始動				○			
		表 示 灯					○			
		結 線 接 続	端子台接続				○			
		接 地	D種接地				○			
		予 備 品 等	ヒューズ等				○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

スプリンクラー設備 (その 2)

加 水 送 装 置	起 動 機 置	手 動 作 式 部 起 動	周 囲 の 状 況		○					
			外 形		○					
			表 示		○					
			機 能		○					
		自 動 式 起 動 装 置	起 動 閉 用 水 置 圧	開 圧 ス イ ッ チ	設定圧力	0.5 MPa	○			
				起 動 用 圧 カ タ ン ク		0.7 MPa	○			
				機 能	作動圧力	0.5 MPa	○			
			火 災 感 知 装 置	感 知 器 開 鎖 型 S P ヘ ッ ド		専用	兼用	/		
								○		
								○		
	電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形	220V×99A×30Kw×4P	○						
		回 転 軸	1760rpm	○						
		軸 受 部		○						
		軸 継 手		○						
		燃 料		/						
		機 能		○						
		ポ ン プ	外 形	125φ×1080ℓ/min×81m	○					
			回 転 軸	1800rpm	○					
			軸 受 部		○					
			グ ラ ン ド 部		○					
	連 成 計 ・ 圧 力 計			○						
	呼 水 装 置	性 能		0.81 MPa	1080	ℓ/min	○			
			呼 水 槽		100 L	○				
			バ ル ブ 類		○					
			自 動 給 水 装 置	ボールタップ方式 (13A単式)	○					
			減 水 警 報 装 置	電極棒	○					
		性 能 試 験 装 置	フ ー ト 弁		○					
					○					
			補 助 水 槽	貯 水 槽		/				
				水 状		/				
給 水 装 置					/					
バ ル ブ 類		/								
高 架 水 槽 方 式		MPa	/							
	圧 力 水 槽 方 式		MPa	/						
減 圧 の た め の 措 置				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その3)

配管等	管・管継手		主管 (125A)	○			
	支持金具・つり金具			○			
	バルブ類			○			
	ろ過装置			○			
	逃し配管		オリフィス (13A)	○			
	流水検知装置二次側配管			○			
	標識			○			
送水口	周囲の状況		1階北側玄関横	○			
	外形		65A 双口スタンド型	○			
	標識		送水圧0.8～1.0MPa	○			
スラブリヘッド	外形		ドライサウナ内開放型×6 閉鎖型	○			
	感熱障害			○			
	散水分布障害			×	※備考欄参照		
	未警戒部分			×	※備考欄参照		
	適応性			○			
流圧検知装置・	バルブ本体等		MPa	○			
	リターディング・チャンバー			/			
	圧力スイッチ		設定圧力 0.09 MPa 作動圧力 0.09 MPa	○			
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○			
	減圧警報装置			/			
一斉開放弁 (電磁弁を含む。)			/				
排水設備			/				
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況	B2階～4階各階通路	○			
		外形	20栓	○			
		表示		○			
	ホース・ノズル	外形	ホース m× ノズル径 mm	○		鑑栓第63-12-28号	
		操作性		○			
	補助散水栓開閉弁		ネジ込 (25A)	○			
	表示灯			○			
	使用方法の表示			○			
	降下装置	周囲の状況		/			
		外形		/			
		表示灯		/			
		表示		/			
		機能		/			
	耐震措置			フレキシブル	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検							
閉鎖型 スプリン クラー 設備	ポ ン プ 方 式	起 動 性 能 等	加圧送水装置		／		
			表示・警報等		／		
			電動機の運転電流	A	／		
			運 転 状 況		／		
		放 水 圧 力		MPa	／		
			減圧のための措置		／		
	高方 架式 水槽等	表示・警報等			／		
			放 水 圧 力	MPa	／		
			減圧のための措置		／		
	水方 道連 結式	放 水 圧 力		MPa	／		
			減圧のための措置		／		
開放型 スプリン クラー 設備	ポ ン プ 方 式	起 動 性 能 等	加圧送水装置		／		
			表示・警報等		／		
			電動機の運転電流	A	／		
			運 転 状 況		／		
		一 斉 開 放 弁			／		
			減圧のための措置		／		
	高方 架式 水槽等	表示・警報等			／		
			一 斉 開 放 弁		／		
			減圧のための措置		／		
	水方 道連 結式	一 斉 開 放 弁			／		
			減圧のための措置		／		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備（その5）

補助式水栓	ポンプ等	起動性能等	加圧送水装置		／				
			表示・警報等		／				
			電動機の運転電流	A	／				
			運 転 状 況		／				
	方式		放 水 圧 力	MPa	／				
			放 水 量	ℓ/min	／				
			減圧のための措置		／				
	高架水槽方式等		表示・警報等		／				
			放 水 圧 力	MPa	／				
			放 水 量	ℓ/min	／				
			減圧のための措置		／				
	備考	※締切：0.90MPa×55A ※流量：0.81MPa×81A×1080 ℓ/min ※諸警報：運転・故障・漏電・電源断・呼水槽（満・減水）・消火水槽（満・減水） 圧力タンク止水弁閉・呼水槽止水弁閉・吐出側止水弁閉・補給水槽止水弁閉 ※不良内容 ・1階 やくじゅう 厨房内 未警戒の為、スプリンクラーヘッドの増設を要します。 ・1階 やくじゅう スプリンクラーヘッド 間仕切り変更に伴い壁直近の為、移設を要します。							
測定機器		機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
		ピトーゲージ	2811		東洋計器				
		回路計	3280-10		日置電機				
	回転計	3631		横河					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

アラーム弁指示圧力表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館

[illegible]

泡 消 火 設 備 点 検 票									
名 称		ウエルプ六甲道5番街1番館					防 火 管 理 者		樽 一 弥
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者		
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日	
点 検 者		氏名 佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災		TEL 06-6487-0082	
点 検 設 備 名		ポンプ		製造者名 (株)テラルキョクトウ 型 式 等 MKF1253-637A		電動機		製造者名 (株)東芝 型 式 等 TIKK-DBK21	
								泡消火薬剤 混合装置	
								製造者名 ヤマトプロテック 型 式 等 YVHE-N2000	
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定			
機 器 点 検									
水 源	貯 水 槽	種別 床下RC水槽 (SP兼用)				○			
	水 量	34.34 m³				○			
	水 状	市水				○			
	給 水 装 置	手動給水				○			
	水 位 計	電極棒				○			
	圧 力 計					/			
	バ ル ブ 類					○			
加 圧 送 水 装 置	ポ ンプ 方 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周 围 の 状 況	B2階消火ポンプ室			○		
			外 形	ユニット型			○		
			表 示				○		
			電圧計・電流計	210 V A			○		
			開閉器・スイッチ類	MCCB225A			○		
			ヒューズ類	1.2 A			○		
			継 電 器	スターデルタ始動			○		
			表 示 灯				○		
			結 線 接 続	端子台接続			○		
			接 地	D種接地			○		
			予 備 品 等	ヒューズ等			○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 5

泡消火設備（その 2）

加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 機 方 式	起 動 装 置	手 動 式 起 動 部	周囲の状況	各放射区画壁面	○			
				外 形	レバー式 67箇所	○			
				標 識		○			
				機 能		○			
		自動式起 動装置	起 動 開 閉 装 置	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力	0.5 MPa	○		
				起 動 用 圧 力 タ ン ク		0.7 MPa	○		
				機 能	作動圧力	0.3 MPa	○		
			火 災 感 知 装 置	感 知 器	専用 兼用	／			
					開閉型SPヘッド	○			
	電 動 機	外 形	200V×122A×37KW×4P	○					
		回 転 軸	1750rpm	○					
		軸 受 部		○					
		軸 継 手		○					
		機 能		○					
	ポ ン プ	外 形	125φ×1360ℓ/min×76m	○					
		回 転 軸	1800rpm	○					
		軸 受 部		○					
		グ ラ ン ド 部		○					
		連成計・圧力計		○					
		性 能	0.77 MPa 1360 L/min	○					
	呼 水 装 置	呼 水 槽	100 L	○					
		バ ル ブ 類		○					
		自 動 給 水 装 置	ボールタップ方式（13A単式）	○					
		減 水 警 報 装 置	電極棒	○					
		フ ー ト 弁		○					
性 能 試 験 装 置			○						
高 架 水 槽 方 式	MPa	／							
	圧 力 水 槽 方 式	MPa	／						
減 圧 の た め の 措 置					／				
配 管 等	管 ・ 管 継 手	主管（125A）	○						
	支持金具・つり金具		○						
	バ ル ブ 類		○						
	ろ 過 装 置		○						
	逃 し 配 管	オリフィス（13A）	○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 5

泡消火設備（その 3）

泡貯 消蔵 火槽 薬槽 剤等	消 火 薬 剤 貯 蔵 槽		水成膜 3%	○		
	消 火 薬 剤		480/600 L	○		
	圧 力 計		MPa	/		
	バ ル ブ 類			○		
泡混合 消火装置 薬剤等	外 形		プレッシャープロポーション	○		
	薬 剤 混 合 装 置			○		
	加 圧 送 液 装 置			/		
泡放出 出口	外 形			○		
	泡 放 出 障 害			○		
	未 警 戒 部 分			○		
流圧 水力 検知 装置 ・	バ ル ブ 本 体 等		MPa	○		
	リターディング・チャンパー			/		
	圧 力 ス イ ッ チ		設定圧力 0.09 MPa 作動圧力 0.09 MPa	○		
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○		
一斉開放弁（電磁弁を含む。）			67箇所	○		
防 護 区 画 (高発泡を用いる設備に限る。)	区 画 変 更 等			/		
	開口部の自動閉鎖装置			/		
非常停止装置（高発泡を用いる設備に限る。）				/		
泡放射 用器具 格納箱 等	泡放射用 器具格納箱	周囲の状況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
	ホース・ ノズル	外 形	ホース ノズル径 m × 本 mm	/		
		ホースの耐圧性能		/		
	ホース接続口			/		
	開 閉 弁			/		
	表 示 灯			/		
耐 震 措 置			フレキシブル	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		／			
			表示・警報等		／			
			電動機の運転電流	A	／			
			運 転 状 況		／			
		一 斉 開 放 弁			／			
		分布等	低発泡を用いるもの		／			
			高発泡を用いるもの		／			
		減圧のための措置			／			
	高架水槽方式等	表示・警報等			／			
		一 斉 開 放 弁			／			
		分布等	低発泡を用いるもの		／			
			高発泡を用いるもの		／			
			減圧のための措置		／			
		移泡消火式の設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		／	
表示・警報等					／			
電動機の運転電流	A				／			
運 転 状 況					／			
減圧のための措置					／			
発 泡 倍 率 等					／			
高架水槽等	表示・警報等			／				
	発 泡 倍 率 等			／				
	減圧のための措置			／				
備 考	※締切運転 0.93MPa×52A ※流量試験 0.77MPa×85A×1360ℓ/min ※B2階アラーム 1次側：0.76MPa 2次側：1.7MPa ※B1階アラーム 1次側：0.70MPa 2次側：1.20MPa ※諸警報：運転・故障・漏電・電源断・呼水槽（満・減水）・泡放出							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10		日置電機				
	回転計	3631		横河				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟）					防 火 管理者	樽 一 弥		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日					
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL			
	佐藤 高拓			株式会社エスエー防災		06-6487-0082			
点 検 設 備 名	受 信 機		製造者名 ホーチキ㈱						
			型 式 等 受第11-2号 P型1級 40回線 HAR-AAS-4010V 2001年製						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検									
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd		○					
	表 示	24V 6Ah/5HR		○					
	※端子電圧	27.0 V		○					
	※切替装置	自動切替		○					
	※充電装置	トリクル充電		○					
	※結線接続	端子接続		○					
受信機・中継器	周囲の状況		東棟住宅1階管理室		○				
	外 形		自立型		○				
	表 示		「火災受信所」		○				
	警戒区域の表示装置		32/40 L		○				
	電 圧 計		LED灯 V		○				
	スイッチ類				○				
	ヒューズ類		0.5・1・2・3・10・15 A		○				
	※継電器				○				
	表 示 灯				○				
	通 話 装 置				/				
	※結線接続				○				
	接 地		D種接地		○				
	附 属 装 置		※備考記入		○				
	※火災表示等	蓄 積 式			○				
アナログ式				/					
二 信 号 式				/					
そ の 他				/					
※注 意 表 示				/					
回 路 導 通		終端抵抗 10KΩ		○					
設 定 表 示 温 度 等				/					
感 知 器 作 動 等 の 表 示				/					
予 備 品 等		ヒューズ等		○					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○			
		分布型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型		/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○			
		分 離 型		/			
		※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/		
		※多信号感知器・複合式感知器			/		
	遠隔試験機能を有する感知器			○			
	発 信 機	周 囲 の 状 況			/		
外 形			/				
表 示			/				
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器			/				
表 示 灯			/				
音 響 装 置	外 形		音響警報用スピーカー	○			
	取 付 状 態		インターホン・天付スピーカー	○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※蓄 積 機 能			○				
※二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			／					
※煙感知器等の感度			／					
地区音響装置の音圧			／					
※総合作動			／					
備考	※付属装置…EV停止・防災センターへ移報 音声警報ユニット…ホーチキ(株) FVD-30WP 20回線 音声警報用蓄電池…三洋電機(株) 20N-1200SC 24V-3.6Ah 2001年製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	次期校正 2022年4月	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	次期校正 2024年4月	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651		センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	次期校正 2022年9月	ホーチキ	回路計	3280-10		日置電機
	減光フィルター							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

		警 戒 区 域			感 知 器												※	発	点		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式										地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果	
		※ 分布型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型						分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式		光 電 ア ナ ロ グ 式					
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積				
1	1階管理室				1												1		○		
2	1階共用				20					1							14		○		
3	1階東PS				1												1		○		
4	2階西				4					1							2		○		
5	2階東PS				1												1		○		
6	3階西PS				1												1		○		
7	3階東PS				1												1		○		
8	4階共用				1					2							2		○		
9	4階住宅				24	6				2							7		○		
10	4階東PS				1												1		○		
11	5階共用				1					1							2		○		
12	5階住宅				28	7											7		○		
13	6階共用				1					1							2		○		
14	6階住宅				32	8											8		○		
15	7階共用				1					1							2		○		
16	7階住宅				32	8											8		○		
17	8階共用				1					1							2		○		
18	8階住宅				28	7											7		○		
19	9階共用				1					1							2		○		
	小 計				180	36				11							71				
	合 計				180	36				11							71				
備																					
考																					

備考	<p>1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。</p> <p>2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。</p> <p>4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。</p> <p>5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。</p>
----	--

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館（西棟）				防 火 管理者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日		
点 検 者	氏名 佐藤 嵩拓		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082		
				住所 尼崎市東難波町2丁目13-23		
点 検 設 備 名	受 信 機		製造者名 ホーチキ㈱			
			型式等 受第11-2号 P型1級 10回線 HAR-AAS-1010V 2001年製			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd	○			
	表 示	24V 6Ah/5HR	○			
	※端子電圧	26.6 V	○			
	※切替装置	自動切替	○			
	※充電装置	トリクル充電	○			
	※結線接続	端子接続	○			
受信機・中継器	周囲の状況		西棟住宅1階エントランスホール	○		
	外 形		自立型	○		
	表 示		「火災受信所」	○		
	警戒区域の表示装置		9/10 L	○		
	電 圧 計		LED灯 V	○		
	スイッチ類			○		
	ヒューズ類		0.5・1・3・8 A	○		
	※継電器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			/		
	※結線接続			○		
	接 地		D種接地	○		
	附 属 装 置		※備考記入	○		
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二 信 号 式		/		
そ の 他			/			
※注 意 表 示			/			
回 路 導 通		終端抵抗 10KΩ	○			
設定表示温度等			/			
感知器作動等の表示			/			
予 備 品 等		ヒューズ等	○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	感 状 況	外 形		○			
		警 戒	未 警 戒 部 分		○		
			感 知 区 域		○		
			適 応 性		○		
			機 能 障 害		○		
	※熱感知器	※ス ポ ッ ト 型	（差動）（定温（再））熱アナログ	○			
			分 布 型	空 気 管 式	／		
				熱電対式・熱半導体式	／		
			感 知 線 型	／			
	※煙感知器	※ス ポ ッ ト 型	イオン（光電）アナログ	○			
			分 離 型	／			
		※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	／		
		※多信号感知器・複合式感知器		／			
		遠隔試験機能を有する感知器		×	※備考欄参照		
発 信 機	周 囲 の 状 況		／				
	外 形		／				
	表 示		／				
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器		／				
	表 示 灯		／				
音 響 装 置	外 形		音響警報用スピーカー	○			
	取 付 状 態		インターホン・天付スピーカー	○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		（一斉）（区分）相互（再鳴動）	○			
※蓄 積 機 能			○				
※二 信 号 機 能			／				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			/					
※煙感知器等の感度			/					
地区音響装置の音圧			/					
※総合作動			/					
備考	※付属装置…EV停止・防災センターへ移報 音声警報ユニット…ホーチキ(株) FVD-30WP 20回線 音声警報用蓄電池…三洋電機(株) 20N-1200SC 24V-1.2Ah 2001年製							
	※不良内容 ・西棟 602号室 外部試験実施時 エラーが表示される為、調査を要します。 (屋内感知器、作動試験は正常です)							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	次期校正 2022年4月	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	次期校正 2024年4月	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651		センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	次期校正 2022年9月	ホーチキ	回路計	3280-10		日置電機
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

番 号 No.		警 戒 区 域	感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置	※ 信 機	点 検 結 果	
			差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式											
			※ 分 布 型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
			空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積					
1	1階				7						1						6		○	
2	2階				3												2		○	
3	3階				12	4											4		○	
4	4階				12	4											4		○	
5	5階				12	4											4		○	
6	6階				12	4											4		×	
7	7階				12	4											4		○	
8	塔屋				2						1						1		○	
9	ELV																1		○	
	小 計				72	20					2						30			
	合 計				72	20					2						30			
備 考																				

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票									
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者			
点検種別		機器 総合		点検年月日		令和4 年 1 月 1 5 日～ 令和4 年 1 月 1 9 日			
点 検 者		氏名 佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082 住所 尼崎市東難波町2丁目13-23			
点 検 設 備 名		受 信 機		製造者名 ホーチキ㈱ 型 式 等 受第24-2号 GR型 HRN-AFS1020FGA 2017年製					
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検									
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形		Ni-cd		○				
	表 示		24V 10Ah/5HR		○				
	※端子電圧		V		／				
	※切替装置				／				
	※充電装置				／				
	※結線接続				／				
受信機・中継器	周囲の状況		東棟1階駐輪場		○				
	外 形		自立型		○				
	表 示		「火災受信所」		○				
	警戒区域の表示装置				○				
	電 圧 計		LED灯 V		○				
	スイッチ類				○				
	ヒューズ類		2・3 A		○				
	※継電器				／				
	表 示 灯				○				
	通 話 装 置				○				
	※結線接続				／				
	接 地		D種接地		○				
	附 属 装 置		※備考記入		○				
	※火災表示等	蓄 積 式				／			
		アナログ式				／			
		二 信 号 式				／			
		そ の 他				／			
	※注 意 表 示				／				
回 路 導 通		自動監視		○					
設 定 表 示 温 度 等				／					
感 知 器 作 動 等 の 表 示				／					
予 備 品 等		ヒューズ等		○					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		×	※備考欄参照		
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	×	※備考欄参照		
		分 布 型	空 気 管 式	／			
			熱電対式・熱半導体式	／			
			感 知 線 型	／			
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	×	※備考欄参照		
		分 離 型		／			
		※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	／		
		※多信号感知器・複合式感知器			／		
	遠隔試験機能を有する感知器			／			
発 信 機	周 囲 の 状 況		各階通路	○			
	外 形			○			
	表 示			○			
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器			○			
	表 示 灯		LED	○			
音 響 装 置	外 形		非常放送連動	／			
	取 付 状 態			／			
	音 圧 等			／			
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	／			
※蓄 積 機 能			／				
※二 信 号 機 能			／				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			/					
※煙感知器等の感度			/					
地区音響装置の音圧			/					
※総合作動			/					
備考	<div>※付属装置 111空調・208ファン・中監盤移報・ELV連動・動力盤連動・非常放送連動 表示盤移報（セントラルウェルネスクラブ3階事務所）・シリアル1移報（CRT） シリアル2移報（CRT）・誘導灯信号装置</div> <div>※住宅用表示灯予備電池…古河電池(株) 20-S104A 24V-1.65Ah 2017年製 ※R・P変換盤予備電池…古河電池(株) 20-S104A 24V-1.65Ah 2017年製</div> <div>※不良内容 ・1階 やくじゅう厨房内 未警戒の為、感知器の増設を要します。 ・B2階 駐車場No. 32奥 感知器誤作動の為、取替を要します。 （高所の為、現在中継器にて配線取外し中です。）（マスク設定中） ・B2階 受水槽室 光電式スポット型感知器（01-012-0） 応答無し及び故障トラブル表示中の為、取替を要します。 ・B2階 受水槽室 光電式スポット型感知器（01-014-0） 未接続トラブル表示中の為、取替を要します。（マスク設定中）</div>							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	次期校正 2022年4月	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	次期校正 2024年4月	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651		センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	次期校正 2022年9月	ホーチキ	回路計	3280-10		日置電機
	減光フィルター							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

	警 戒 区 域	感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型					
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式			
													非蓄積	蓄 積		非蓄積	蓄 積	非蓄積
027-1	連動用B1F 施設ゴミ庫						1											○
028-1	連動用B1F 施設ゴミ庫						1											○
029-1	連動用パッカー車 車庫北						1											○
031-1	B2F08 駐車所中央西				18													○
031-2	B2F09 駐車場南西				21					1								×
032-1	発信機B2F09 駐車場南西															1		○
041-1	B2F10 駐車場中央東				13					3								○
041-2	B2F11 駐車場南東				8													○
041-3	スロープ05				3													○
042-1	発信機B2F10 駐車場中央東															1		○
045-1	連動用B2F 駐車場南東						1											○
046-1	連動用B2F 駐車場南東						1											○
061-1	B1F01 総合監視室・電気室				3					3								○
061-2	スロープ03				17													○
062-1	発信機 スロープ03															1		○
063-1	連動用B1F 駐車場西						1											○
064-1	連動用B1F 駐車場西						1											○
065-1	B1F01 駐車場管理室						1											○
071-1	B1F02 駐車場北西				14													○
	小 計				97		8			7							3	
	合 計				152		11			27							6	
備 考	01系統																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

番 号 No.	警 戒 区 域 名 称	感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果			
		差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式													
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型									
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				※ 感 知 線 型	イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式		光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式		
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積	蓄 積				非 蓄 積	蓄 積	
071-1	B1F03 駐車場北東				14															○	
072-1	発信機B1F03 駐車場北東																		1	○	
081-1	B1F04				1															○	
081-2	B1F05				10															○	
082-1	発信機B1F04 EVホール通路																		1	○	
086-1	B1F01 EVホール1							1												○	
087-1	連動用B1F 北スロープ東							1												○	
088-1	連動用B1F 北スロープ西							1												○	
089-1	連動用B1F スロープ南							1												○	
090-1	連動用B1F 駐車場南							1												○	
091-1	B1F06 駐車場中央				14															○	
091-2	B1F07 駐車場南				17															○	
091-3	スロープ02				11															○	
092-1	発信機B1F07 駐車場南																		1	○	
093-1	B1F07 EVホール2							1												○	
094-1	連動用B1F 駐車場南							1												○	
095-1	連動用B1F 駐車場南							1												○	
096-1	B1F06 EVホール							1												○	
101-1	スロープ04				14															○	
	小 計				81			9			23								3		
	合 計				233			20			50								9		
備 考	01系統																				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

番 号 No.	警 戒 区 域 名 称	感 知 器														※ 地 区 音 信 響 装 置 機	点 検 結 果			
		差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式												
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式		光電式		イオン化アナログ式		光電式			光電アナログ式		
									非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積	非蓄積			蓄積		
026-1	116店舗				1													○		
027-1	117店舗				1													○		
028-1	117店舗				1													○		
029-1	117店舗				1													○		
030-1	117店舗				1													○		
031-1	117店舗				1													○		
032-1	117店舗				1													○		
033-1	118店舗				1													○		
034-1	118店舗				1													○		
035-1	118店舗				1													○		
036-1	118店舗				1													○		
037-1	118店舗				1													○		
038-1	118店舗				1													○		
039-1	118店舗				1													○		
040-1	118店舗				1													○		
041-1	118店舗				1													○		
042-1	120店舗				1													○		
043-1	120店舗				1													○		
050-1	121店舗				1													○		
	小 計				19															
	合 計				274			20			52						11			
備 考	02系統																			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式				光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積	蓄 積				
051-1	121店舗				1													○	
053-1	122店舗				1													○	
054-1	123店舗				1													○	
055-1	123店舗					1												○	
056-1	EVホール2						1											○	
065-1	EV01 EV4								1									○	
066-1	EVホール1						1											○	
067-1	発信機1F02 EVホール1																1	○	
069-1	連動用 EV4ホール前						1											○	
071-1	EV02 EV5								1									○	
072-1	発信機K04 階段C																1	○	
074-1	208店舗				1													○	
075-1	208店舗				1													○	
076-1	208店舗				1													○	
077-1	208店舗				1													○	
079-1	208店舗				1													○	
079-1	208店舗				1													○	
080-1	208店舗				1													○	
081-1	208店舗				1													○	
	小 計				11	1	3			2							2		
	合 計				285	1	23			54							13		
備 考	02系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器												※	発	点		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式				
									非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積			
082-1	208店舗				1												○	
083-1	208店舗				1												○	
084-1	208店舗				1												○	
085-1	208店舗				1												○	
086-1	208店舗				1												○	
087-1	208店舗				11												○	
088-1	208店舗				1												○	
089-1	208店舗				1												○	
090-1	208店舗				1												○	
091-1	208店舗				1												○	
092-1	208店舗				1												○	
097-1	K04 階段C						1										○	
099-1	2F08 階段まわり				1												○	
106-1	112店舗				1												○	
107-1	112店舗				1												○	
108-1	112店舗				1												○	
109-1	125店舗					1											○	
110-1	125店舗				1												○	
111-1	124店舗				1												○	
	小 計				27	1	1											
	合 計				312	2	24			54						13		
備	02系統																	
考																		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

番 号 No.	警 戒 区 域 名 称	感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置	※ 発 信 機	点 検 結 果
		差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型					
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式			
							非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積				
001-1	1F01 西テナント				2													
003-1	発信機1F01 EPS																1	
004-1	104店舗				1													
006-1	103店舗				1													
007-1	102店舗				1													
008-1	102店舗				1													
009-1	101店舗				1													
010-1	101店舗				1													
011-1	105店舗				1													
012-1	105店舗				1													
013-1	106店舗				1													
014-1	106店舗				1													
015-1	107店舗				1													
016-1	107店舗				1													
017-1	109店舗				1													
018-1	109店舗				1													
019-1	109店舗								1									
020-1	109店舗				1													
021-1	108店舗				1													
	小 計				18					1							1	
	合 計				332	2		24			55						14	
備 考	03系統																	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 アナログ式				
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積	蓄 積				
001-1	1F05 プレイルームまわり				8													○	
002-1	発信機1F06 ホール																1	○	
003-1	1F06 EVホール3北						1											○	
004-1	1F06 EVホール3南						1											○	
010-1	1F06 施設101				8													○	
012-1	連動用1F RV前						1											○	
013-1	連動用1F ホール						1											○	
030-1	発信機2F05 機械室2前																1	○	
031-1	2F02 マシンジム西				8													○	
031-2	2F04 スパ機械室1				5					1								○	
032-1	2F05 プール、スパ機械室2				12					1								○	
032-2	K03 階段D									1								○	
041-1	2F03 E101東				7													○	
041-2	2F06 エアロスタジオ1・2				18													○	
041-3	K05 階段E									1								○	
042-1	発信機2F03 EVホール3																1	○	
043-1	2F03 EVホール3						1											○	
047-1	連動用2F 吹抜まわり						1											○	
051-1	連動用2F 階段E西						1											○	
	小 計				66		7			4							3		
	合 計				411	2	31			59							18		
備 考	04系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※	発	点		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式								地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果		
		※ 分布型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式	
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積					蓄 積
052-1	連動用2F 階段E東						1											○		
053-1	連動用2F 吹抜前						1											○		
054-1	連動用2F06 EV前						1											○		
055-1	3F04 レディースロッカー				16	8												○		
071-1	3F01 サウナ機械室				2	3												○		
072-1	発信機3F04 通路																1	○		
073-1	3F02 男子ロッカー				11	4												○		
075-1	3F03 プール、スパ機械室				8	2												○		
076-1	発信機3F03 EVホール																1	○		
077-1	3F03 EVホール3						1											○		
078-1	3F03 EVホール3						1											○		
085-1	発信機3F03 プール、スパ機械室																1	○		
086-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○		
087-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○		
088-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○		
089-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○		
090-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○		
091-1	連動用3F 吹抜まわり						1											○		
092-1	連動用3F レディースロッカー						1											○		
	小 計				37	17	12										3			
	合 計				448	19	43			59							21			
備 考																				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。

4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。

5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

番 号 No.	警 戒 区 域 名 称	感 知 器											※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果			
		差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ツ ト 型	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ツ ト 型	ス ポ ツ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型							分 離 型		
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式				光 電 式		
										非 蓄 積	蓄 積					非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積
093-1	連動用3F 吹抜							1										○
094-1	連動用3F 吹抜							1										○
100-1	4F02 スクールロッカー				4	1												○
100-2	K05 階段E									1								○
101-1	4F01 倉庫、プールスタッフ				3	1												○
101-2	K03 階段D									1								○
101-3	K06 階段F									1								○
102-1	発信機4F01 プール															1		○
103-3	EV03 エレベーター6									1								○
103-4	EV03 エレベーター7									1								○
104-1	発信機4F02 プールギャラリー															1		○
105-1	連動用4F プールギャラリー							1										○
106-1	連動用4F 階段E							1										○
107-1	連動用4F プールサイド							1										○
108-1	連動用 階段E東							1										○
121-1	連動用3F メンズロッカー通路2							1										○
122-1	連動用3F プールアプローチ							1										○
123-1	連動用3F 通路2							1										○
124-1	連動用3F D階段南							1										○
	小 計				7	2		10		5							2	
	合 計				455	21		53		64							23	
備 考	04系統																	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票									
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管理者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者			
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日	
点 検 者		氏名 佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災		TEL 06-6487-0082	
点 検 設 備 名		操作部・複合装置		製造者名 TOA(株) 型 式 等 FS-2000		増 幅 器		製造者名 型 式 等	
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd				○			
	表 示	24V 3.5Ah/5HR				○			
	端 子 電 圧	試験SW正常 V				○			
	切 替 装 置					○			
	充 電 装 置					○			
	結 線 接 続					○			
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況				／			
		外 形			／				
		表 示			／				
	操作部・複合装置	機 能			／				
		外 形			／				
		表 示			／				
		電 圧 計	V		／				
		ス イ ッ チ 類			／				
		ヒ ュ ー ズ 類	A		／				
		継 電 器			／				
	ベル・サイレン	表 示 灯			／				
		結 線 接 続			／				
		接 地			／				
		予 備 品 等			／				
		外 形			／				
	ベル・サイレン	取 付 状 態			／				
音 圧 等				／					
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動		／					
表 示 灯			／						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

起 動 装 置 放 送 器 等 ス ピー カー 警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		○		
	外 形		○		
	押 し ボ タ ン 等		○		
	発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
	自動火災報知設備との連動		○		
	周 囲 の 状 況	東棟 1 階駐輪場	○		
	外 形	自立ラック型	○		
	表 示		○		
	電 圧 計	LED V	○		
	ス イ ッ チ 類		○		
	保 護 板		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	2・3 A	○		
	継 電 器		○		
	計 器 類		○		
	表 示 灯		○		
	結 線 接 続		○		
	接 地	D種接地	○		
	回 路 選 択	20/25 L	○		
	2 以 上 の 操 作 部 等	セントラルウェルネスクラブ3階事務所	○		
	遠 隔 操 作 器 の 連 動		○		
	非 常 用 放 送 切 替		○		
	※地震動予報等に係る放送切替		/		
	回 路 短 絡		/		
	音 声 警 報 音		○		
	火 災 音 信 号		○		
	マ イ ク ロ ホ ン		○		
	予 備 品 等		○		
外 形		×	※備考欄参照		
取 付 状 態		○			
音 圧 等		×	※備考欄参照		
鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○			
音 量 調 整 器		○			
表 示 灯		/			
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/		
	外 形		/		
	機 能		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	B2階～13階	○		
		外 形		○		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		×	※備考欄参照	
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		/		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
		火 災 音 信 号		/		
	マ イ ク ロ ホ ン		/			
	予 備 品 等		/			
	ス ピー カー	外 形		/		
		取 付 状 態		/		
		音 圧 等		/		
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	/			
音 量 調 整 器			/			
表 示 灯			/			
			/			
			/			
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

総 合 点 検								
音 響 装 置 ・ ス ピ ー カ ー の 音 圧				/				
総 合 作 動				/				
備 考	※非常電話…ホーチキ(株) ETD-6010(子機 ESJ-4010) ※不良内容 ・下記の箇所 非常電話 機器不良の為、取替を要します。 ①3階 セントラルウェルネスクラブ内南西 ②3階 セントラルウェルネスクラブ内北西							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10		日置電機				
	普通騒音計	IEC651		センター				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票									
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館（東棟フィットネス）					防 火 管 理 者		樽 一 弥
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者		
点検種別		機器	総合	点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日			
点 検 者		氏名 佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082 住所 尼崎市東難波町2丁目13-23			
設 置 階		2階・4階							
設 置 場 所		北東ベランダ							
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			不 良 内 容
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所			ベランダ		○			
	操 作 面 積 等				○				
	開 口 部			W600×H600・W600×H700	○				
	降 下 空 間				○				
	避 難 空 地				○				
標 識				○					
器 具	避 難 は し ご	縦 棒			○				
		横 さ ん			○				
		突 子			／				
		結 合 部 等			○				
	可 動 部	外 形			○				
		機 能			○				
		つ り 下 げ 金 具			／				
緩 降 機	調 速 機	外 形			／				
		機 能			／				
	調 速 機 の 連 結 部				／				
	ロ ー プ				／				
	着 用 具				／				
体	す べ り 台	底 板 及 び 側 板				／			
		す べ り 面 の 勾 配				／			
		手 す り				／			
	す べ り 棒				／				
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				／			
		結 合 部				／			
		つ り 下 げ 金 具				／			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
		機能		／				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					／			
降下					／			
格納					／			
備考	※設置内容は別紙参照							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物 件 名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東棟フィットネス)

[illegible]

避難器具点検票										
名称		ウエルプ六甲道5番街1番館(西棟施設)					防火管理者		樽 一弥	
所在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別		機器 総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日				
点検者		氏名		点検者 所属会社		社名		TEL		
		佐藤 嵩拓				株式会社エスエー防災		06-6487-0082		
						住所		尼崎市東難波町2丁目13-23		
設置階		2階								
設置場所		南西ベランダ								
点検項目				点検結果			措置内容			
				種別・容量等の内容		判定				不良内容
機器点検										
周囲の状況	設置場所			ベランダ		○				
	操作面積等					○				
	開口部			W600×H700		○				
	降下空間					○				
	避難空地					○				
標識					○					
器具本体	避難はしご	縦棒				○				
		横さん				○				
		突子				/				
		結合部等				○				
		可動部	外形				○			
			機能				○			
	つり下げ金具				/					
緩降機	调速機	外形				/				
		機能				/				
	调速機の連結部					/				
	ロープ					/				
	着用具					/				
すべり台	ロープと着用具の緊結部					/				
	底板及び側板					/				
	すべり面の勾配					/				
	手すり					/				
	すべり棒					/				
	避難ロープ	ロープ本体					/			
		結合部					/			
つり下げ金具					/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床 板 、 手 す り 等			／			
		接 合 部			／			
		可 動 部	外 形		／			
			機 能		／			
	避難用タラップ	踏 み 板 、 手 す り 等			／			
		接 合 部			／			
		可 動 部	外 形		／			
			機 能		／			
	救 助 袋	本 体 布 及 び 展 張 部 材			／			
		縫 い 合 せ 部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結 合 部			／			
	可 動 部	外 形		／				
		機 能		／				
取 付 具 ・ 支 持 部	取 付 具			○				
	可 動 部			○				
	支 持 部			○				
	固 定 環			／				
	ハッチ	上 蓋		○				
		下 蓋		○				
		使 用 方 法 の 表 示		○				
格 納 状 況	格 納 箱			／				
	格 納 状 況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器 具 の 取 付 け 等				／				
降 下				／				
格 納				／				
備 考	※設置内容は別紙参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟施設）

[illegible]

避 難 器 具 点 検 票										
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）					防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者			
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日		
点 検 者		氏名 佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 住所 尼崎市東難波町2丁目13-23		TEL 06-6487-0082		
設 置 階		6階・7階								
設 置 場 所		ベランダ								
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定				不 良 内 容
機 器 点 検										
周 囲 の 状 況	設 置 場 所			ベランダ		○				
	操 作 面 積 等					○				
	開 口 部			W600×H600・W600×H700		○				
	降 下 空 間					○				
	避 難 空 地					○				
標 識						○				
器 具 本 体	避 難 は し ご	縦 棒				○				
		横 さ ん				○				
		突 子				/				
		結 合 部 等				○				
		可 動 部	外 形				○			
			機 能				○			
	つ り 下 げ 金 具					/				
	緩 降 機	調 速 機	外 形				/			
			機 能				/			
		調 速 機 の 連 結 部					/			
ロ ー プ					/					
着 用 具					/					
す べ り 台	ロープと着用具の緊結部					/				
	底 板 及 び 側 板					/				
	す べ り 面 の 勾 配					/				
	手 す り					/				
	す べ り 棒					/				
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体					/			
結 合 部					/					
つ り 下 げ 金 具					/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
		機能		／				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					／			
降下					／			
格納					／			
備考	※設置内容は別紙参照							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）

[illegible]

避難器具点検票										
名称		ウエルプ六甲道5番街1番館（西棟住宅）					防火管理者		樽 一弥	
所在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別		機器 総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日				
点検者		氏名		点検者 所属会社		社名		TEL		
		佐藤 嵩拓				株式会社エスエー防災		06-6487-0082		
						住所		尼崎市東難波町2丁目13-23		
設置階		2階～7階								
設置場所		2階専有部・301・401・501・601・701ベランダ								
点検項目				点検結果			措置内容			
				種別・容量等の内容		判定				不良内容
機器点検										
周囲の状況	設置場所			ベランダ		○				
	操作面積等					○				
	開口部			W600×H600		○				
	降下空間					○				
	避難空地					○				
標識					○					
器具	避難はしご	縦棒				○				
		横さ		ん		○				
		突子				／				
		結合部等				○				
		可動部	外形				○			
			機能				○			
		つり下げ金具				／				
具本体	緩降機	调速機	外形		／					
			機能		／					
		调速機の連結部			／					
		ロープ			／					
		着用具			／					
体	すべり台	ロープと着用具の緊結部			／					
		底板及び側板			／					
		すべり面の勾配			／					
	すべり棒	手すり			／					
		すべり棒			／					
		避難ロープ	ロープ本体			／				
			結合部			／				
つり下げ金具			／							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		接合部			／			
救助袋	可動部	外形		／				
		機能		／				
	取付具			○				
	可動部			○				
支持部			○					
固定環			／					
ハッチ	上蓋		○					
	下蓋		○					
	使用方法の表示		○					
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					／			
降下					／			
格納					／			
備考	※設置内容は別紙参照							
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟住宅）

[illegible]

誘導灯及び誘導標識点検票										
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館					防 火 管理者		樽 一弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者			
点検種別		機 器		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日				
点 検 者		氏名 佐藤 嵩拓		点 検 者 所属会社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082				
						住所 尼崎市東難波町2丁目13-23				
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容		
			種 別 ・ 容 量 等		の 内 容		判定			不 良 内 容
			避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検										
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類			/	○				
		視認障害等			/	○				
		外 形			/	○				
		表 示			/	○				
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形			/	○				
		表 示			/	○				
		機 能		2	/	×	※備考欄参照			
	光 源				/	○				
	点 検 ス イ ッ チ				/	○				
	ヒ ュ ー ズ 類				/	○				
	結 線 接 続				/	○				
	信 号 装 置 等	外 形		/	/	○				
結 線 接 続			/	/	○					
機 能			/	/	○					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘 導 標 識	外 形		／	／	／	／		
	視 認 障 害 等		／	／	／	／		
	採 光 又 は 照 明		／	／	／	／		
	※ 表 示 面 の 輝 度		／	／	／	／		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		／	／	／	／		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		／	／	／	／		
	※※ 結 線 接 続		／	／	／	／		
	備 考	※※※非常電源	外 形	／	／	／	／	
表 示			／	／	／	／		
機 能			／	／	／	／		
※設置台数及び不備内容は別紙参照 ※不良内容 ・下記の箇所 室内通路BH形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 ①地下2階 駐車場No.6前 ②地下1階 駐車場No.51前								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	照度計	3421		日置電機				
	回路計	3280-10		日置電機				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識 設置数一覧表

件名 ウェルブ六甲道5番街1番館

No. 1

設置階	避難口								室内通路								廊下通路								階段通路		客席通路	誘導標識		判定
	A級		B H形		B L形		C級		A級		B H形		B L形		C級		B H形		C級		20W	30W	避難口	通路						
	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面										
【施設】																														
B2階			5								5																×			
B1階			12								2	9															×			
1階			7				5								1												○			
2階			3		1										2												○			
スロープ																	9										○			
【東棟フィットネス】																														
1階							5																				○			
2階							5								5												○			
3階							10								7												○			
4階							4																				○			
【東棟住宅】																														
4階							2																				○			
【西棟】																														
1階							1																				○			
2階			1								1																○			
合計			28		1		32				8	9			15		9													
備考																														

誘導灯及び誘導標識 設置数一覧表

件名 ウェルブ六甲道5番街1番館

No.2

[illegible]

排 煙 設 備 点 検 票										(SEF-1 地下駐車場系統)	
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		機器		総 合		点検年月日		令和4 年 1 月 1 5 日～ 令和4 年 1 月 1 9 日			
点 検 者		氏名		佐藤 嵩拓		点 検 者		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082			
		所 属 会 社				住所 尼崎市東難波町2丁目13-23					
点 検 設 備 名		排 煙 機		製造者名 (株)テラルキョクトウ							
				型 式 等 AESIV (R)-NB-1							
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定				不 良 内 容	
機 器 点 検											
防煙区画壁	固 定 壁				○						
	可動壁	周 围 の 状 況				○					
		外 形		防火戸・防火シャッター		○					
		機 能		閉鎖型・降下型		○					
排煙口・給気口	周 围 の 状 況				○						
	外 形				○						
	機 能				○						
風 道	周 围 の 状 況				○						
	外 形				○						
	支 持 部				○						
	防 火 ダ ン パ ー				○						
	接 続 部				○						
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 围 の 状 況		B1階排煙ファン室		○					
		外 形		壁掛型		○					
	表 示		「排煙ファン制御盤B1P-6」		○						
	電 圧 計 ・ 電 流 計		V 100 A		○						
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB125A		○						
	ヒ ュ ー ズ 類		10 A		○						
	継 電 器		スターデルタ始動		×		※備考欄参照				
	表 示 灯				○						
	結 線 接 続				○						
	接 地		D種接地		○						
予 備 品 等				／							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排煙設備（その2）

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票										(SEF-2 地下EVホール系統)	
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日			
点 検 者		氏名		佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082			
								住所 尼崎市東難波町2丁目13-23			
点 検 設 備 名		排 煙 機		製造者名 (株)テラルキョクトウ							
				型 式 等 AESIV (R)-NB-1							
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定				不 良 内 容	
機 器 点 検											
防煙区画壁	固 定 壁				○						
	可動壁	周 囲 の 状 況				○					
		外 形		防火戸・防火シャッター		○					
		機 能		閉鎖型・降下型		○					
排煙口・給気口	周 囲 の 状 況				○						
	外 形				○						
	機 能				○						
風 道	周 囲 の 状 況				○						
	外 形				○						
	支 持 部				○						
	防 火 ダ ン パ ー				○						
	接 続 部				○						
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 囲 の 状 況		B1階排煙ファン室		○					
		外 形		壁掛型		○					
	表 示		「排煙ファン制御盤B1P-6」		○						
	電 圧 計 ・ 電 流 計		V 20 A		○						
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB50A		○						
	ヒ ュ ー ズ 類		10 A		○						
	継 電 器		スターデルタ始動		○						
	表 示 灯				○						
	結 線 接 続				○						
	接 地		D種接地		○						
予 備 品 等				／							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排煙設備（その2）

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票										(SEF-3 1階～3階店舗系統)	
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		機器 総合		点検年月日		令和4 年 1 月 1 5 日～ 令和4 年 1 月 1 9 日					
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL			
		佐藤 高拓				株式会社エスエー防災		06-6487-0082			
点 検 設 備 名		排 煙 機		製造者名 (株)テラルキョクトウ							
				型 式 等 AESIV (R)-NB-1							
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定				不 良 内 容	
機 器 点 検											
防煙区画壁	固 定 壁				○						
	可動壁	周 围 の 状 況				○					
		外 形		防火戸・防火シャッター		○					
		機 能		閉鎖型・降下型		○					
排煙口・給気口	周 围 の 状 況				○						
	外 形				○						
	機 能				○						
風 道	周 围 の 状 況				○						
	外 形				○						
	支 持 部				○						
	防 火 ダ ン パ ー				○						
	接 続 部				○						
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 围 の 状 況		3階プール機械室		○					
		外 形		ユニット型		○					
	表 示		「排煙ファン制御盤3PA-2」		○						
	電 圧 計 ・ 電 流 計		V 60 A		○						
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB100A		○						
	ヒ ュ ー ズ 類		2・10 A		○						
	継 電 器		スターデルタ始動		○						
	表 示 灯				○						
	結 線 接 続				○						
	接 地		D種接地		○						
予 備 品 等				／							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排煙設備（その2）

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 点 検 票										(湿式)	
名 称		ウエルプ六甲道5番街1番館 (施設)						防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		機器		総 合		点検年月日		令和4 年 1 月 1 5 日～ 令和4 年 1 月 1 9 日			
点 検 者		氏名		佐藤 嵩拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082 住所 尼崎市東難波町2丁目13-23			
点 検 設 備 名		電 動 機		製造者名 型 式 等				ポン プ		製造者名 型 式 等	
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容	
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定		不 良 内 容	
機 器 点 検											
送 水 口	周 囲 の 状 況		北面入口横				○				
	外 形		双口スタンド型				○				
	本 体						○				
	標 識		「送水口（消防隊専用）」				○				
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況						／			
		外 形						／			
		標 識						／			
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース m× 本 ノズル径 mm				／			
		ホースの耐圧性能						／			
	放 水 口	周囲の状況		B2～4階、R階 各1箇所				○			
		外 形		単口型				○			
		標 識		「放水口（消防隊専用）」				○			
		開 閉 弁		65A				○			
	格 納 箱						○				
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況						／			
		外 形						／			
		表 示						／			
		電圧計・電流計		V A				／			
		開閉器・スイッチ類						／			
		ヒューズ類		A				／			
		継 電 器						／			
		表 示 灯						／			
		結 線 接 続						／			
		接 地		種接地				／			
予 備 品 等						／					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周 围 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能		／		
		遠隔 操作部	周 围 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能	専用 兼用	／		
	電 動 機	外 形		／			
		回 転 軸		／			
		軸 受 部		／			
		軸 継 手		／			
		機 能		／			
		ポ ン プ	外 形		／		
			回 転 軸		／		
			軸 受 部		／		
	グ ラ ン ド 部			／			
	連 成 計 ・ 圧 力 計			／			
	性 能		MPa ℓ/min	／			
	呼 水 装 置	呼 水 槽		／			
バ ル ブ 類			／				
自 動 給 水 装 置			／				
減 水 警 報 装 置			／				
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		／			
		水 状		／			
	給 水 装 置		／				
	水 位 計		／				
	バ ル ブ 類		／				
配 管 等	管・管継手	外 形	主管（100A）	○			
		配管の耐圧性能	2021年3月22日実施	／			
	支持金具・つり金具		○				
	バ ル ブ 類		○				
	ろ 過 装 置		／				
	逃 し 配 管		／				
耐 震 措 置		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
加 圧 送 水 装 置					／			
電 動 機 の 運 転 電 流		A			／			
運 転 状 況					／			
備 考	※セントラルウェルネスクラブ屋上に補給水槽有 500ℓ、警報（満・減水）							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 点 検 票										(湿式)		
名 称		ウエルプ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)						防 火 管 理 者		樽 一 弥		
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者				
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日				
点 検 者		氏名		佐藤 嵩拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082 住所 尼崎市東難波町2丁目13-23				
		電動機		製造者名 型式等		ポンプ		製造者名 型式等				
点 検 設 備 名		電動機		製造者名 型式等		ポンプ		製造者名 型式等				
点 検 項 目				点 検 結 果					措 置 内 容			
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容					判 定		不 良 内 容	
機 器 点 検												
送 水 口	周 囲 の 状 況		北面入口横					○				
	外 形		双口スタンド型					○				
	本 体							○				
	標 識		「送水口（消防隊専用）」					○				
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況		9～13階EVホール 各1箇所					○			
		外 形							○			
		標 識		「消防隊専用ホース格納箱」					○			
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース 20 m × ノズル径 2本 mm					○			
		ホースの耐圧性能							／			
	放水口	周囲の状況		4～13階EVホール 各1箇所					○			
		外 形		単口型					○			
		標 識		「放水口（消防隊専用）」					○			
		開 閉 弁		4～8階（65A）、9～13階（50・65A）					○			
	格 納 箱							○				
加 圧 送 水 装 置	電動機の制御装置	周 囲 の 状 況							／			
		外 形							／			
		表 示							／			
		電圧計・電流計		V A					／			
		開閉器・スイッチ類							／			
		ヒューズ類		A					／			
		継 電 器							／			
		表 示 灯							／			
		結 線 接 続							／			
		接 地		種接地					／			
予 備 品 等							／					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動	直接 操作部	周 围 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能		／		
	装 置	遠隔 操作部	周 围 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能	専 用 兼 用	／		
	電 動 機		外 形		／		
			回 転 軸		／		
			軸 受 部		／		
			軸 継 手		／		
			機 能		／		
	ポ ン プ		外 形		／		
			回 転 軸		／		
			軸 受 部		／		
			グ ラ ン ド 部		／		
			連 成 計 ・ 圧 力 計		／		
			性 能	M P a ℓ / min	／		
	呼 水 装 置		呼 水 槽		／		
バ ル ブ 類				／			
自 動 給 水 装 置				／			
減 水 警 報 装 置				／			
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		／			
		水 状		／			
		給 水 装 置		／			
		水 位 計		／			
		バ ル ブ 類		／			
配 管 等	管・管継手	外 形	主管（100A）	○			
		配管の耐圧性能	2021年3月22日実施	○			
	支持金具・つり金具			○			
	バ ル ブ 類			○			
	ろ 過 装 置			／			
	逃 し 配 管			／			
耐 震 措 置				／			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
加 圧 送 水 装 置					／			
電 動 機 の 運 転 電 流		A			／			
運 転 状 況					／			
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

[illegible]

備考	この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
----	--------------------------

連 結 送 水 管 点 検 票										(湿式)	
名 称		ウエルプ六甲道5番街1番館 (西棟住宅)						防 火 管 理 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		機器		総合		点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日			
点 検 者		氏名		佐藤 嵩拓		点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082 住所 尼崎市東難波町2丁目13-23			
点 検 設 備 名		電 動 機		製造者名				ポン プ		製造者名	
				型 式 等						型 式 等	
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容	
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定		不 良 内 容	
機 器 点 検											
送 水 口	周 囲 の 状 況		東棟北面入口横				○				
	外 形		双口スタンド型				○				
	本 体						○				
	標 識		「送水口（消防隊専用）」				○				
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況						／			
		外 形						／			
		標 識						／			
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース m× 本 ノズル径 mm				／			
		ホースの耐圧性能						／			
	放 水 口	周囲の状況		3～7階EVホール 各1箇所				○			
		外 形		単口型				○			
		標 識		「放水口（消防隊専用）」				○			
		開 閉 弁		65A				○			
	格 納 箱						○				
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況						／			
		外 形						／			
		表 示						／			
		電圧計・電流計		V A				／			
		開閉器・スイッチ類						／			
		ヒューズ類		A				／			
		継 電 器						／			
		表 示 灯						／			
		結 線 接 続						／			
		接 地		種接地				／			
予 備 品 等						／					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周 围 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能		／		
		遠隔 操作部	周 围 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能	専 用 兼 用	／		
	電 動 機	外 形		／			
		回 転 軸		／			
		軸 受 部		／			
		軸 継 手		／			
		機 能		／			
	ポ ン プ	外 形		／			
		回 転 軸		／			
		軸 受 部		／			
		グ ラ ン ド 部		／			
		連 成 計 ・ 圧 力 計		／			
	呼 水 装 置	性 能	MPa ℓ/min	／			
		呼 水 槽		／			
バ ル ブ 類			／				
自 動 給 水 装 置			／				
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		／			
		水 状		／			
	給 水 装 置		／				
	水 位 計		／				
	バ ル ブ 類		／				
配 管 等	管・管継手	外 形	主管（100A）	○			
		配管の耐圧性能	2021年3月22日実施	○			
	支持金具・つり金具		○				
	バ ル ブ 類		○				
	ろ 過 装 置		／				
	逃 し 配 管		／				
耐 震 措 置		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（非常コンセント設備）点検票									
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）					防 火 管理者		樽 一 弥
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点 検 種 別		機 器	点検年月日		令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日				
点 検 者		氏名		点 検 者		社名			
		佐藤 高拓		所 属 会 社		TEL 株式会社エスエー防災 06-6487-0082			
						住所 尼崎市東難波町2丁目13-23			
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
保 護 箱	周 囲 の 状 況		9～13階 EVホール		○				
	外 形		総合盤組込型		○				
	表 示		「非常用コンセント」		○				
	表 示 灯		連結送水管兼用		○				
さ し 込 接 続 器			単相×2個		○				
開 閉 器			MCCB20A		○				
端 子 電 圧			常用 104 V 非常 V		○				
相 回 転					／				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	回路計	3280-10		日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（非常コンセント設備）点検票									
名 称		ウエルブ六甲道5番街1番館（東棟施設）					防 火 管 理 者		樽 一 弥
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者		
点 検 種 別		機 器	点検年月日		令和4 年 1 月 1 5 日～ 令和4 年 1 月 1 9 日				
点 検 者		氏名 佐藤 嵩拓	点 検 者 所 属 会 社		社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082				
					住所 尼崎市東難波町2丁目13-23				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
保 護 箱	周 囲 の 状 況		B2～B1階 各階2箇所		○				
	外 形				○				
	表 示		「非常用コンセント」		○				
	表 示 灯		連結送水管兼用		○				
さ し 込 接 続 器			単相×2個		○				
開 閉 器			MCCB20A		○				
端 子 電 圧			常用103.5V 非常 V		○				
相 回 転					／				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	回路計	3280-10		日置電機					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（非常電源専用受電設備）点検票（設備名非常コンセント設備）						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和4 年 1 月 1 5 日～ 令和4 年 1 月 1 9 日		
点 検 者	氏名 佐藤 嵩拓		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082		
	住所 尼崎市東難波町2丁目13-23					
点 検 設 備 名	受 電 設 備	製造者名				
		型 式 等				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 围 の 状 況		東棟2階電気室	○		
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気		自然 (機械)	○		
	照 明		FL-32W×4台	○		
	標 識			○		
高 圧 受 電 盤 ・ 配 分 電 盤	外 形			○		
	表 示			○		
	計 器 類			/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器(低圧)		MCCB75A	○		
	表 示 灯			○		
	ヒ ュ ー ズ 類(低圧)		A	/		
	継 電 器(低圧)			/		
変 圧 器				○		
コ ン デ ン サ ー				○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○		
接 地(低圧)				○		
結 線 接 続				○		
耐 震 措 置			アンカーボルト	○		
予 備 品 等(低圧)				/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗			種 別	Ω	／			
絶 縁 抵 抗				MΩ	／			
保 護 継 電 器 等					／			
高 圧 又 は 特 別 高 圧	開 閉 器 ・ 遮 断 器				／			
	ヒ ュ ー ズ 類			A	／			
	接 地				／			
備 考	電 気 主 任 技 術 者 氏 名 及 び 資 格							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回路計	3280-10		日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10		日置電機				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（非常電源専用受電設備）点検票（設備名非常コンセント設備）						
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館（東棟施設）				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日		
点 検 者	氏名 佐藤 高拓		点 検 者 所 属 会 社	社名 株式会社エスエー防災 TEL 06-6487-0082		
	住所 尼崎市東難波町2丁目13-23					
点 検 設 備 名	受 電 設 備	製造者名				
		型 式 等				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況		B1階電気室	○		
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気		自然 (機械)	○		
	照 明			○		
	標 識			○		
高 圧 受 電 盤 ・ 配 分 電 盤	外 形			○		
	表 示		「スコット配電盤」	○		
	計 器 類			○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器(低圧)		MCCB40A	○		
	表 示 灯			○		
	ヒ ュ ー ズ 類(低圧)		A	/		
継 電 器(低圧)			/			
変 圧 器				○		
コ ン デ ン サ ー				○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○		
接 地(低圧)			D種接地	○		
結 線 接 続				○		
耐 震 措 置			アンカーボルト	○		
予 備 品 等(低圧)				/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗			種 類		Ω	／		
絶 縁 抵 抗					MΩ	／		
保 護 継 電 器 等						／		
高 圧 又 は 特 別 高 圧	開 閉 器 ・ 遮 断 器					／		
	ヒ ュ ー ズ 類				A	／		
	接 地					／		
備 考	電 気 主 任 技 術 者 氏 名 及 び 資 格							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回路計	3280-10		日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10		日置電機				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制 御 装 置	周 囲 の 状 況	キュービクル内	○		
	発 電 機 盤		○		
	自 動 始 動 盤		○		
	補 機 盤		／		
	電 源 表 示 灯		○		
	表 示 灯		○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB800A	○		
	ヒ ュ ー ズ 類	15 A	○		
	継 電 器		○		
保 護 装 置			○		
計 器 類			○		
燃 料 容 器 等	外 形	据置タンク型	○		
	燃 料 貯 蔵 量	種類 A重油1700/1950 ℓ	○		
冷 却 水 タ ン ク	外 形	ラジエター	○		
	水 量	90 ℓ	○		
排 気 筒	周 囲 の 状 況		○		
	外 形	円筒型消音器付	○		
	貫 通 部		○		
配 管			○		
結 線 接 続			○		
接 地		D種接地	○		
始 動 性 能			○		
運 転 性 能	運 転 状 況		○		
	換 気		○		
停 止 性 能	手 動 停 止	機械式・電気式	○		
	自 動 停 止		○		
耐 震 措 置		耐震ゴム	○		
予 備 品 等			○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

総合点検								
接地抵抗			種	Ω	／			
絶縁抵抗				MΩ	／			
自家発電装置の接続部					／			
始動装置	※始動用蓄電池設備				／			
	始動用空気圧縮設備			ℓ	／			
	始動補助装置				／			
保護装置					／			
※※運転性能	負荷運転			kW	／			
	内部観察等				／			
切替性能	運転切替性能				／			
	※蓄電池切替性能				／			
	始動用燃料切替性能				／			
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 (年 月)							
備考	※無負荷運転状況							
	発電機電圧 220V 回転数 1830rpm 周波数 6105Hz 潤滑油圧力 0.48MPa 潤滑油温度 40℃ 冷却水温度 40℃							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回路計	3280-10		日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10		日置電機				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）						
名 称	ウエルブ六甲道5番街1番館			防 火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立会者		
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日		
点 検 者	氏名	佐藤 嵩拓	点 検 者 所属会社	社名	TEL	
	株式会社エスエー防災			06-6487-0082		
点 検 備 名	蓄 電 池	製造者名	㈱ユアサコーポレーション	充 電 装 置	製造者名	オーハツ㈱
		型式等	HS-200E		型式等	CH-34
	逆変換装置	製造者名		直 交 変 換 装 置	製造者名	
		型式等			型式等	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	B2階発電機室		○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外		○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気	自然 機械		○		
	照 明	FL-40W×9台		○		
	標 識	「据置鉛蓄電池」		○		
蓄 電 池	外 形	DC24V 200Ah		○		
	表 示			○		
	電 解 液	鉛3セル 4個 比重1.245		○		
	減 液 警 報 用 電 極	1箇所		○		
	液 漏 れ 警 報 用 電 極			/		
	総 電 圧	26.3 V		○		
	セ ル 電 圧	2.20～2.21 V		○		
	負 荷 容 量			/		
均 等 充 電			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

充電装置	外形	DC27.45A	○		
	表示		○		
	開閉器・遮断器	MCB-15A	○		
	交流入力電圧	AC200 V	○		
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル <u>浮動</u> 定電流定電圧 26.2 V	○		
	均等充電電圧	27.4 V	○		
	出力電流	5 A	○		
	負荷電圧	V	/		
	負荷電流	A	/		
	自動充電切替		○		
	接地	D種接地	○		
逆変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周波数	Hz	/		
	接地		/		
直交変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	接地		/		
結線接続		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポンプ	外形		／					
	性能		／					
タンク・配管等			／					
制御装置			○					
耐震措置			○					
予備品等			○					
総合点検								
接地抵抗		種	Ω	／				
絶縁抵抗			MΩ	／				
容量			／					
切替装置			／					
電圧計・周波数計			／					
警報動作			／					
減液警報装置			／					
液漏れ警報装置			／					
電圧調整範囲			／					
負荷電圧補償装置			／					
タイマー			／					
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	※触媒栓有効期限：2025年3月迄							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回路計	3280-10		日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10		日置電機				
	比重計			湯浅電池				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 操 作 盤 点 検 票						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日		
点 検 者	氏名	佐藤 高拓	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL 06-6487-0082	
	住所 尼崎市東難波町2丁目13-23					
点 検 設 備 名	総 合 操 作 盤	製造者名 ホーチキ(株)				
		型 式 等 HDS-41F				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源 (内蔵型) ・非常電源	外 形	形	ジーエス・ユアサ・パワーエレクトロニクス	○		
	表 示	示		○		
	端子電圧	電 圧	V	○		
	切替装置	装 置		○		
	充電装置	装 置		○		
	結線接続	接 続		○		
本 体	周囲の状況	状 況	東棟1階駐輪場	○		
	外 形	形	ラック型埋込	○		
	表 示	示		○		
	表示部	部	ディスプレイ	○		
	操作部	部		○		
	相互通話装置	装 置		/		
	電 圧 計	計	V	○		
	スイッチ類	類		○		
	ヒューズ類	類	A	○		
	表 示 灯	灯		/		
	結線接続	接 続		○		
	接 地	地		○		
	表 示 機 能	機 能		○		
	警 報 機 能	機 能		○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総合操作盤 (その2)

備考	<p>1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。</p>
----	---

防排煙制御設備点検票										(防火扉) シャッター 窓 ソハ 垂れ壁・非常錠 (その他)		
名 称		ウエルプ六甲道5番街1番館						防 火 者		樽 一 弥		
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者				
点検種別		(機 器) ・ 総 合		点検年月日		令和4年 1月15日 ~		令和4年 1月19日				
点 検 者		氏名 佐藤 嵩拓		点 検 者 所属会社		社名 株式会社エスエー防災		TEL 06-6487-0082				
住所		尼崎市東難波町2丁目13-23										
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製造 者名	ホーチキ(株)		型 式 等	HRN-AFS1020FGA 2017年製		設 置 数	台		
	御	連動操作盤								台		
	動器	操 作 盤								台		
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容				
				種別・容量等の内容		判定		不 良 内 容				
機 器 点 検												
予備電源・非常電源 (内蔵型)		外 形	Ni-cd			○						
		表 示	24V 10Ah/5HR			○						
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 围 の 状 況		東棟1階駐輪場			○						
	外 形		自立型			○						
	作動・確認表示装置					/						
	電 圧 計		LED			○						
	ス イ ッ チ 類					○						
	表 示					○						
予 備 品 等					○							
手動開閉装置		周 围 の 状 況					○					
		外 形					×		※備考欄参照			
自 動 起 動 装 置	感 知 器 等	外 形					○					
		感 知 区 域					○					
		適 応 性					○					
		機 能 障 害					○					
自動閉鎖装置		周 围 の 状 況					○					
		外 形					×		※備考欄参照			
		取 付 状 態					○					
音 装 響 置	外 形					○						
	取 付 状 態					○						

- 備 考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧		試験結果「正常」	○				
	切替装置		自動切替	○				
	充電装置		トリクル充電	○				
	結線接続		端子接続	○				
※ 連動 制御 継器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		1・2・3・8A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地	○				
	附属装置			○				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通			○				
※手動開閉装置				○				
※自動装置 起器	感知器	熱感知器		○				
		煙感知器		○				
※自動閉鎖装置				×	※備考欄参照			
※音響装置				○				
総 合 点 検								
同時作動				/				
煙感知器感度				/				
総合作動				/				
配線抵抗	絶縁	電源回路	MΩ	/				
	縁	感知器回路	MΩ	/				
	抵	制御回路	MΩ	/				
	抗	附属回路	MΩ	/				
備考	※不良内容は別紙記入							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTG012	次期校正 2024年4月	能美防災㈱				
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	次期校正 2022年9月	ホーチキ				
	絶縁抵抗計	4030-10		日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッター ダンパー 垂れ壁・非常錠 (その他))

表示回路		設 置 数										総合点検		点 検 結 果	措置内容		
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起動装置		自動開錠装置						音 響 装 置	※ 煙感知器				
				感知器		防 火 扉	シ ャ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	給 気 口		そ の 他			製造番号	感 度 濃 度 ΔV
				熱 感 知 器	煙感知器 イオン化式 光電式												
01-053-1	B2F 排煙口 駐車場中央西		1								1					○	
01-053-2	B2F 排煙口 駐車場南西		1								1					○	
01-053-3	B2F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-053-4	B2F 排煙口 駐車場南東		1								1					○	
01-054-1	B2F 排煙口 駐車場中央東		1								1					○	
01-052-1	B2F 排煙口 EVホール		1								1					○	
01-052-2	B2F 排煙口 駐車場西		1								1					○	
01-052-3	B2F 排煙口 駐車場北中		1								1					○	
01-052-4	B2F 排煙口 駐車場北東		1								1					○	
01-113-1	B1F 排煙口 EVホール(1)		1								1					○	
01-113-2	B1F 排煙口 駐車場北西		1								1					○	
01-113-3	B1F 排煙口 駐輪場北		1								1					○	
01-113-4	B1F 排煙口 駐車場北東		1								1					○	
01-114-1	B1F 排煙口 駐車場中央		1								1					○	
01-114-2	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-114-3	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-114-4	B1F 排煙口 駐輪場南		1								1					○	
	小 計		17								17						
	合 計		17								17						
備 考																	

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
- 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉・シャッター・カーテン・垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設 置 数											総合点検		点 検 結 果	措置内容	
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起動装置		自動開錠装置						音 響 装 置	※ 煙感知器				
				感知器	防 火 扉	シ ヤ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	給 気 口	その他		製造番号	感 度 濃 度 ΔV			
																	熱 感 知 器
04-014-1	1F 排煙口 プレイルーム		1								1					○	
04-015-1	1F 排煙口 ホール		1								1					○	
02-101-2	2F 排煙口 208店舗		4								4					×	手動復旧
04-062-3	2F 排煙口 廊下		1								1					○	
04-097-1	3F 排煙口 吹抜北		1								1					○	
04-097-3	3F 排煙口 男子ロッカー		1								1					×	排煙口連動にて連動
04-097-4	3F 排煙口 廊下		1								1					○	排煙口連動にて連動
04-098-2	3F 排煙口 吹抜南		1								1					○	排煙口連動にて連動

備考	<p>1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。</p> <p>2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。</p>
----	--

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッター ダンパ → 垂れ壁・非常錠 (その他))

表示回路		設置数											総合点検		点検結果	措置内容		
番号 No.	名称	連動中継器	手動開閉装置	自動起動装置		自動開錠装置							音響装置	※ 煙感知器				
				熱感知器	煙感知器		防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁	排煙口	給気口		その他			製造番号	感度濃度 ΔV
					イオン化式	光電式												
01-051-3	防火戸 B2F EVホール					1	1										×	
01-098-1	防火戸 B1F スロープ北					2	2										○	
01-098-3	防火戸 B1F スロープ南					2	1										○	
01-112-2	防火戸 B1F EVホール1					1	1										○	
01-112-3	防火戸 B1F EVホール2					1	1										○	
01-112-4	防火戸 B1F EVホール3					1	1										○	
01-098-2	防火戸 1F EVホール1					1	1										×	
02-061-1	防火戸 1F EVホール2					1	1										○	
02-069-1	防火戸 1F EVホール3					1	4										○	
02-101-1	防火戸 2F EVホール2					1	1										○	
04-061-3	防火戸 2F EVホール3					2	2										○	
04-061-4	防火戸 2F 吹抜					2	1										○	
04-096-4	防火戸 3F EVホール3						2										○	多信号
04-067-3	防火戸 3F 女子ロッカー					2	1										○	04-067-4 同時作動
	小計					18	20											
合計			28			18	20				28							
備考																		

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッター ダンパー 垂れ壁・非常錠 その他)

表示回路		設置数												総合点検		点検結果	措置内容	
番号 No.	名称	連動中継器	手動開閉装置	自動起動装置		自動開錠装置							音響装置	※ 煙感知器				
				感知器		防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁	排煙口	給気口	その他		製造番号	感度濃度 ΔV			
				熱感知器	煙感知器													
04-067-4	防火戸 3F プールアプローチ					3	2										×	04-067-3 同時作動
04-111-2	防火戸 4F 階段D					1	1										×	
01-051-1	シャッター-B2F 西スロープ		1			2		1									×	
01-051-2	シャッター-B2F 南スロープ		1			2		1									○	
01-111-1	シャッター B1F 駐車場西		1			2		1									○	
01-111-3	シャッター-B1F 施設ゴミ庫		1			3		1									×	
01-111-4	シャッター B1F 駐車場南		1			2		1									○	
01-112-1	シャッター-B1F 駐車場管理室		1			2		1									○	
04-011-3	シャッター-1F EVホール前		1			2		1									○	
04-061-1	シャッター 2F 吹抜		4					4									○	多信号
	シャッター 2F 階段C		1			1		1									○	
04-067-1	シャッター 3F 吹抜北		8				1	8									○	多信号
04-067-2	シャッター 3F 吹抜南		2				1	2									○	多信号
	小計		22			20	5	22										
合計			50			38	25	22			28							
備考																		

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。

記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。

2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉・シャッター・ダブハ・垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設置数													総合点検		点検結果	措置内容
番号 No.	名称	連動中継器	手動開閉装置	自動起動装置			自動開錠装置						音響装置	※ 煙感知器				
				熱感知器	感知器		防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁	排煙口	給気口		その他	製造番号	感度濃度 ΔV		
					イオン化式	光電式												
04-111-1	シャッター 4F 階段E		2			3		2									○	
01-110-1	ダンパーB1F 管理室前								1								○	
01-110-2	ダンパー B1F 管理室前								1								○	
01-109-1	ダンパー B1F 電気室								1								○	

- | | |
|----|--|
| 備考 | <p>1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。</p> <p>2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。</p> |
|----|--|

不備別紙報告書

(その1)

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館	【防排煙制御設備】
<p>※不良内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 下記の箇所 防火シャッター 起動しない為、調査を要します。<ul style="list-style-type: none">①B1階 駐車場西②B1階 施設ゴミ庫・ 下記の箇所 防火戸 ラッチ不良及び軸不良の為、閉鎖せず。改修を要します。<ul style="list-style-type: none">①3階 セントラルウェルネスクラブ プールアプローチ×2箇所②4階 セントラルウェルネスクラブ D階段×1箇所・ 3階 セントラルウェルネスクラブ 吹抜南（女子更衣室前）防火シャッター降下地点の隙間が埋められている為、改善を要します。・ 3階 セントラルウェルネスクラブ 男子ロッカー内プール側出入口 排煙口手動起動装置アクリルカバー相違の為、取替を要します。・ 1階 西EV前 防火戸 ラッチ不良の為、受信機に応答信号（閉鎖信号）入らず。取替を要します。・ B2階 EVホール 防火戸 本来の中継器までの配線が誤っている為、起動せず。ROM変更もしくは配線の引き直しを要します。・ 2階 さんど亭店内×2台 排煙口 ラッチ不良の為 取替を要します。		

防排煙制御設備点検票										(防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)				
名 称	ウエルプ六甲道5番街1番館							防 火 者	樽 一 弥					
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							立 会 者						
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和4年 1月15日～ 令和4年 1月19日										
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名		TEL								
	佐藤 嵩拓			株式会社エスエー防災		06-6487-0082								
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製造者名	型	式	等	設置数	台						
	御	連動操作盤							ホーチキ(株)		HAR-AAS4010V 2001年製		台	
	動器	操 作 盤											台	
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容						
			種別・容量等の内容			判定	不良内容							
機 器 点 検														
予備電源・ 非常電源 (内蔵型)	外	形	Ni-cd			○								
	表	示	24V 6Ah/5HR			○								
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 围 の 状 況		東棟住宅1階管理室			○								
	外		自立型			○								
	作動・確認表示装置		2/10L			○								
	電 圧 計		LED			○								
	ス イ ッ チ 類					○								
	表 示					○								
予 備 品 等		東棟駐輪場受信機へ移報			○									
手動開閉装置	周 围 の 状 況					/								
	外 形					/								
自 動 起 動 装 置	感 知 器 等	外 形				○								
		感 知 区 域				○								
		適 応 性				○								
		機 能 障 害				○								
自動閉鎖装置	周 围 の 状 況					○								
	外 形					○								
	取 付 状 態					×	※備考欄参照							
音 装 響 置	外 形					○								
	取 付 状 態					○								

- 備 考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧		27.0V	○				
	切替装置		自動切替	○				
	充電装置		トリクル充電	○				
	結線接続		端子接続	○				
※ 連動制御装置	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		0.5・1・2・3・10・15A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地	○				
	附属装置			○				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
回路導通		終端抵抗 10KΩ	○					
※手動開閉装置				○				
※自動装置起	感知器	熱感知器		/				
		煙感知器		○				
※自動閉鎖装置				○				
※音響装置				○				
総 合 点 検								
同時作動				/				
煙感知器感度				/				
総 合 作 動				/				
配線抵抗	絶縁	電源回路	MΩ	/				
	緑	感知器回路	MΩ	/				
	抵抗	制御回路	MΩ	/				
	抵抗	附属回路	MΩ	/				
備考	※不良内容 ・1階 駐輪場 防火戸 閉鎖せず。調整を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTG012	次期校正 2024年4月	能美防災㈱				
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	次期校正 2022年9月	ホーチキ				
	絶縁抵抗計	4030-10		日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
 5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉) シャッター・タコハ・垂れ壁・非常錠・その他)

[illegible]

備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
















記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。

2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。

3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。









消 防 設 備 点 検 作 業

点検日： 令和4年1月15日、19日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
301	10:00 11:30		601	9:35 11:30	
302			602		
303			603	柳瀬	
304			604		
401			701	田原	
402			702	9:20 11:30	
403			703		
404			704	小林	
					
501					
502					
503					
504					

消防設備点検作業

点検日： 令和4年1月15日、19日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
406	北村		605	14:45 15:40	
407			606		
408	15:15 15:40		607		
409			608	倉	
410	15:20 15:40		609	丸山	
			610		
505			611	15:00 15:40	
506	15:05 15:40		612	見送り	
507	15:05 15:40				
508	15:05 15:40				
509	塚崎				
510					
511					

消 防 設 備 点 検 作 業

点検日： 令和4年1月15日、19日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
705	松田		801		
706	柳川		802	奥野	
707			803	藤原	
708	14:30 15:40		804		
709	服部		805	鶴岡	
710			806		
711			807	高尾	
712			901	正田	
			902	松村	
			903	吉田	
			904		
			905	13:55 15:40	
			906		
			907	岸田	

消 防 設 備 点 検 作 業

点検日： 令和4年1月15日、19日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
1001	13:35 15:40		1201	13:30 15:40	
1002	13:35 15:40		1202	中谷	
1003	大田		1203	横	
1004	13:35 15:40		1204	水嶋	
1005	中野		1205	13:20 15:40	
1101			1301	大伏	
1102	大田		1302	13:10 15:40	
1103	13:35 15:40		1303	13:10 15:40	
1104			1304	13:10 15:40	
1105	望月		1305	13	